(-)

の御通過沿道に滿洲國旗を手に手端市民は寒さにもめげず御坐乗車

各創造寒地旅順へ向った

軍司令官巡視

入室、敷車のペル、

を無に再び車内に

酸はさにて中根副官祭同五

府に答此する純

長、高橋質業部總務司長、松田長、高橋質業部總務司長、松田

松田

はいひきれわものがある。

城で動議し、未だ絶跡に不安ださ 城で動議し、未だ絶跡に不安ださ

皆様の

お待ち

居り

南 Y (人) 原田闕東軍第三課長 同司政部長 (武部) (人) 原田闕東軍第三課長

委員会が至民間

松岡海事課長

遊らそれだけでは駄目だっな場となり組み合せたりする

けさ着任

破解に装蓄だけの質嫌はある。

歌り寒い方がよい。

・ た受けさせられ、御路外車は二十一

俗線各地日滅軍民の熟域

田中司令官等

際電話の影響によ 左記諸氏が伝命されるものさみら、 とれて成されてゐるが、 よれば原則さして委員と同版の六 場ではこれでゐるが、大體現地案に別項の如 あつて電粉を司る戦事は現地案に現地案に別項の如 あつて電粉を司る戦事は現地案に

一番 野田焼り楽山の大衆美行だが登れ、場保健いづれもへナ (一版、非常な

滿洲國皇帝御泊所

帝皇國洲滿

さ國都を御

御避寒のため

大官連の影響に不居並ぶ

神に稀川縣長の御先郷にて居並ぶ 左下大官民の 運都に御倉糧を賜ひ、日滿館成多常陛下には定須縣に御職難、同時、監輸の意味で四平街まて御供申上 強着するや皇帝陛下には治帰縣、即

路御避寒地旅順

記念では一致しては神親と氣なる御 の外御難しく理せられ、様に南東 は陸軍御通常服な合され御機嫌殊

政友會側に一戰の勇氣無し

貴院有力筋の觀測

現地案は完全なる一般を表示に基準によりの主機関の共同

て作成した中央家に基き審議され

急速に具態化も、大使館、軍、職 野斎事務局等中央關係機関においの設配は在潘新機構館施に伴つて に続つた理地裂は外狰狞、陸軍銜の設配は在潘新機構館施に伴つて に続つた理地裂は外狰狞、陸軍銜

南全権を通じて滿洲國政府この間とてには相當の日敷を要すべく、

在見、去る十七日現地をはなれて一脳な要するであらうし、同家決定、 田、出し安不 は完全なる一致 るこさになるが、更に檻所の御路

議は四月初旬開設等行に移される

一、名稱及所在地 日端經濟會部 本新京に設置す 方より各々三名の委員さ若于名 方より各々三名の委員さ若于名

が壁の日滿經濟會

恐らく三月下旬

は完全なる一致

筋は次の如く観測してゐるの見透しについて貴族院各派の見透しについて貴族院各派

三葉音の寒寒に從來の首様の像心は、一般の寒寒に盛むが、首根さい、一般を明け養命に盛むが、首根さい、首根さい。

の
主
期待
して
る
る



テザ タ 昇 木 鈴 人行要 治代喜本橋 人輔編 盛 武 村 本 人刷印 地番一卅町関公東市連大 社報日洲満計會式株別行發

東へ日東調ン光

津田司令官

大連·奉天·親京 大連·奉天·親京

政友、國同けふ黨大會

宗して劉城なる歌機に腕へ、民政黨は既に二十日黨大會を開き町田總裁より午後二時より大會を贈き者驚較事長の換拶、愈都の報告もり騰繁遊出方法その他を決定後、総木概数り本部に總務會 幹部會 常議員會を開き 総木概数の凝散後監管決職を可決、解散にも備へ和脱兩機の整陣を張つたこれに難し政友會は二十一日午前十時よ館同して 妥協的 ゼスチュアをなした一方地方長官の大異動を斷行して電声にて 妥協的ゼスチュアをなした一方地方長官の大異動を斷行して電車京特電二十一日發』 鬱愈に酸ペニ十二日より膨散されるが、磯原は磯民國同三紫龍さ

政府對議會策 重要諸問題の答辯方針 萬圓、平年度四千萬圓程度の増一一、帝人事件問題、 臨時特別利得税 本年度三千 樂觀的態度 かさ る程の影響もないさして政府は一般に對しては産業を萎縮せしめ

會は無解散

口滿經濟會議 止式調印は一

月初

に創設

してゐる、耐して從來默琰応感度 日韓低の塗次わざ 極東ユダヤ 事態はソ職政府が在ボユダヤ資本ものさし腹野参慮を続けてゐるが 無常説の後始末等突養事態養生な 『東京二十一日養國通』ドロヤノ | 茂族の自治徹民地ピロビジャンに 1200 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

神田野湯海東部司会官は廿一日午神田野湯海東部司会官は廿一日午 滿鐵に新任挨拶 **警輸館に支持なする主共に「支禁を飾支持だつたのが、職」**

へ整八

報して來た一來た した。

り搬送すべく命令 一日登別 蘇樹政館 機数氏は直に来哲 退命令

田下兩氏は離溝挨拶のため二十二 の変接、塞中兩知事に刺出して、 の変接、塞中兩知事に刺出して、 の変接、塞中兩知事に刺出して、 の変接、

養をつけてしまつた方が樂だらう

大場日下兩氏招宴

ふのだつた。

林代議士逝去 【東京二/ 一十一日養國通】北海道選出政友代 ・ 一日養國通】北海道選出政友代 ・ 一日養國通

だよ

さつきは、胸苦しいほど、養女

くれゝば、僕の方は何でもないの

君さへ、しつかりしてゐて

須磨總領事 汪氏訪問 我方針を傳達 後三時三十分大連潘外着の豫定

によれば帰住せる須磨穂頭事は二 によれば帰住せる須磨穂頭事は二 によれば帰住せる須磨穂頭事は二

前田直造氏(電々會社營業部長) **开竹雄氏(電々會社副参事)** 田末廣氏〇電々會社技術部長 治氏(正金銀行ハルビン 氏(關東局司政部經理課

大連鐵道事務所庶

▲田邊治通氏(満洲國参議)二十 張所長)同上鞍山 / 張所長)同上鞍山 / ▲下田文吾氏(川崎車輔取締役) 一日人港扶桑丸で帰議士)同上

尚太郎氏(關東海務局海事課 **第氏**(大同電氣製鋼所部

▼ ▲上野擁太氏(海軍中佐)同上 ● 秋山正八氏(日本車輛副社長) 同上

補給部長)二十一日出帆あめり江橋央次郎少將(陸軍航空本部 水臟一郎氏(橫鰀理事)同

十二日から開演。 「いょえ、いやだなんて――」ないよ。さんな力が、二人を製がっきしたつて駄目なんだ」うさしたつて駄目なんだ」が変なは、惨憺を押へるこさが出まないでうに、いくらか職枯れたい

濟會議の

満洲歯政府は日

盡きてゐる

兩國政府の指揮監督を受く 四、監督 日滿經濟委員會は日滿

(ロ)幹事は上司の命により會務

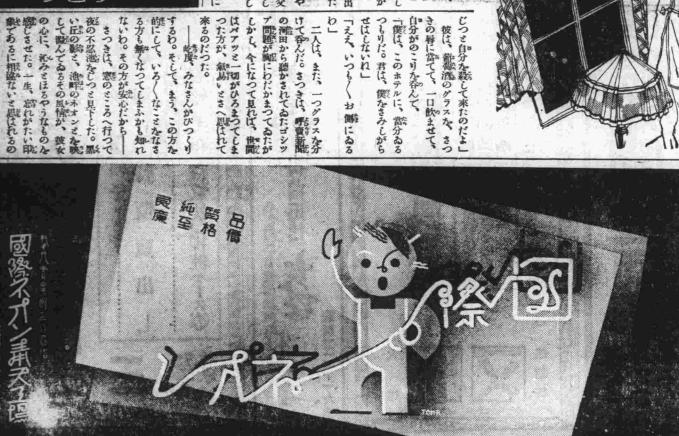
命は諮問機關

0

委員並に幹事の顔觸

「僕はこれでも、沈して蘇和ちや せはらないれ」

やたつてし戦は必ず君な連れてし、常まやおかあきまが、何さおつし、 まけずには置かないよ」 -- 乾度、みなさんがびつくり ア問題が瞬にわだかまつてゐたが つた方が、氣易いささへ思けれてはメアッと一切がひろまつてしま 二人は、また、一つグラスを分 今になって見れば、他間にわだかまってゐたが



が多少の興味がある を局地的問題で日支關係な悪化せ 東軍の通告に對し、 すりり 祭東問題 宋軍を撤退 支那當 元軍を派州國より 宋軍撤過 し適切なる處置 解決

我方に通報

東するものと観られてある。これが 一直元の減少を記してある。これが 主なる原歴は密製者の不器無に基 でより影脈般小の脚像から更に減る。 ではより影脈般小の脚像から更に減る。

良人と妻(その九)

上業地帶化 20

民政黨は

政府支持

口

電 本土肥原賢二少將(奉天特務機關 日子前八時四十分着列車で帰連 「日子前八時四十分着列車で帰連 「日子前八時四十分着列車で帰連」「 長)二十一 物 「日子前八時四十分着列車で帰連」「

▲田邊秀雄氏〈關東州廳警祭部長 ▲田中稔少將(旅順要塞司令官)
務長)同上大石橋へ

二月下旬頃

現地家に日南議定書に明示されて一ゐる日南兩國の特殊不可分の關係」に基を兩個問

安經濟事項に開

講經濟提携に関する事項、委員は兩國政府の諮問に應

骨子

さつきは、顔なかくしたます

つもりだ。君は、僕なさみしがら 自分がのこりな吞んで、 富分ぬる いまかに、當分ぬる

お側にゐる

力口 ノシマ 医李博士

連鎖街 (電氣遊園前

頭角。藍

見本請求する時は本新開名を記入すること頻繁大阪二六八二一番 一 大阪市南區西賑町廿五

大阪道修築學研究所

感冒肺炎時

な青春に

=

三上於蒐吉

も高れて、

「僕はもう腹はきめてしまつてゐ

変えるのだ」 き、義文は自分に替ふやうに言

二 な送るより、一そ思め切って、編 場 不幸に不幸ださ、生活な呪って日 はなどのようで、生活ないのって、編 「ほんたう?ほんたうに、そこまで、一変が変の目に見入つた。 さ、彩変の目に見入つた。 数なは、ぐいくして、

さ、娘の扉を

の力がない変さ、君は思つてゐる ごんな敵だつて、愛の前には、 さつきは、信じ切つて暖をふた

コー人はあまま、はなれないん

トび揮つた。 はなれはしないわし

明吹な一ばいに詰めて、口な神かのさういふ言葉によるこばされる だよし

人の切りで壁の巣を作つて生きる「君はいやなの?籔さ二人で、二 てて目に當てるさ、義文は、順を

擦り寄せて、

養女は、しんじつ、世間に挑戦 うでもいいのだ」 「僕だつて、三十何年の月日な、するやうに、

電3-1401番

が重く仕事や勉强の能率がガン(関が痛む時

卸問屋

富業税の微軟成績は昨年度は國際事工を関係を表現の一般を監督者におけ

新田を分の機遇が見られ、政府を一まて、も国民を監論せしむる大義、 類別で着任した(常真は松岡氏) 類似を分の機遇が見られ、政府を一まて、も国民を監論せしむる大義、類別で着任した(常真は松岡氏)

ち「市民は風

を答って

る、記録左の如し へハルビン)五四秒三【二者】董 韓庭ヘルビン)五五秒五【三者】 す以、ルビン)五五秒五【三者】 五【四者】解水芳〈奉天〉五八秒 五【四者】解水芳〈奉天〉五八秒

- た、先づハルビン五国砂三『二曹』を た占めて大会院頭の大勢を把握す る、記録左の如し | 本五百米男子『一着』エリモコフ | 本五百米男子『一着』エリモコフ | 本五百米男子『一着』エリモコフ | 本一名、記録左の如し

ピンン二九で新京優勝、ホッケー六五、滸(新京)三七、連(ハル

て男子の、

二十四日同時刻よ

乳をひかぬや

町田曜事記りおした。大候である、定刻入場式、國旗場、李省長その他各要人の武韶、

全滿滑水

さ大風呂敷を搬げ「滿洲國顧問小

タクシー料金五圓餘な二葉氏に支寄せた萬年軍シャッなごの代金さ

|| || | 株末吉(m)さいひ去る九日三年の || | 告訴脈順市忠海町一三貴山梨方小

出)内堀(長崎

概楽出)の四選手

太子讃仰の

役兵適齢者 郷社宅六ノニ が東ヶ浦満

R

艮

春銘仙新

會

行者甲斐氏來連

猛線智をつざけ

ゐるが今回新に

職業劇現在の選手は全部

出帆あめりか丸で雕連した本部長江橋英文郎少縣は二十一日本部長江橋英文郎少縣は二十一日

して原(選田中

部)は一月十四

ら静岡球場で合裕

なほ三原二県手、中島中駅手は共上に飛鞴館進歩が期待されてるると

江橋少將離滿

仰申込所

■ハルビンモストワヤニ五

電話 五八八二

行

個人競技にはハルビン大勝し

ハルピン

ピンが大勝な博した。

以上の如く個人競技においてハ

大会は幾多の新記録な出し有意義

氷上競記錄會 大連小學兒童

り競ケ池リンクに於

は新京優勝

の結果さなり、

乘客六名重輕傷

延發のため全速度で疾走中

後關屯附近の椿事

に收容して手管をなした

重傷の婦人客

恐怖の一瞬語る

スピードの惰力で頻覆し重輕傷者六名な出した上側車輪を馬車道路に落しべる避路に車を殴さうさする郷郡フルナ五分に金州最大連に向ふ途中三十里堡先後關屯に差掛るや二十一日午前九時四十分金大線バス第三一〇三號-運転手極口一之城(平)-が九時二十一日午前九時四十分金大線バス第三一〇三號-運転手極口一之城(平)-が九時二十一日午前九時四十分金大線バス第三一〇三號-運転手極口一之城(平)



顛覆した金大バスの惨狀

重傷者柳谷ツャ子さんは大連醫院 高子博愛病院に收答手當を施

ゆって左帳にもんごり打つて腰を もたものである、乗客は軽流量で を変名の者は座離がなく立つて居た を変名の者は座離がなく立つて居た である。である、乗客は軽流量で を変われば座離がなく立つて居た 大連行バスは正九時に登車するの大連行バスは正九時に登車するの たので前方から疾走して來た大連おまけに8字型カーがになつて居 さ一尺位の高さの隔だりがあり、 ▲重傷者金州筑紫町柿谷ツヤ 固所はバス道路と馬車道路 では、 では、 では、 でないでは、 でいる。 でい。 でいる。 し前日複音の微報を持ち寄って場 二十日午後日曜にか、はらず出署 大連署高等係では十九日午後撒行 に動いて出動、午前一時頭 大連署高等係では十九日午後撒行 首協議を凝らした結果、核本思想 大連署高等係では十九日午後撒行 首協議を凝らした結果、核本思想

滿人左翼團か

潜入不逞支那人の警戒網に

る終間週外戸 大連の戸外週間は ではかたる週間耐 のばみたる週間耐 のばみたる週間耐 のばみたる週間耐 寒神詣り皆勤者 へを突破す

H

あることとして一層戸外生活を製作しませい。
「ないらいではないがあったので明年をからいいで、一層戸がさしての間であることとの間である。 十二、三日ごろ最表する智なほ本 年度は皆動制度さしたいめ一度ス 方で注文した丸焼炭を調べるこ百 十斤ばかり不足してゐるので早速 運送店市内桑町二室岡孫治郎方に 間ひ合せた結果、同日運送に當つ た同店苦力恋九義(二六)を容疑 警察機竣成す

印章屋さんを騙る

生なみた我國影秘の職 チーム金艦に着さが濃つてゐるこのま今日これが非常家 て質量さもに日本を代表する職業 一日養國迪」學生野球 が参加するここになり、之によつ

刑務所を出る早々に

斤量不足の石炭 石炭の計量に就て喧しく言はれてぬるの計量に就て喧しく言はれてぬる 第四日飛行士の手に依り試験飛行 が出出飛行士の手に依り試験飛行 が開立を行び十九日午前十時より同 が出立を行び十九日午前十時より同 が出立を行び十九日午前十時より同 が出立を行び十九日午前十時より同 が出立を行び十九日午前十時より同

除飛行機は十墜になった職である。 れて滅洲國の海の腰りに任する同 になった難を対滅であった。こ

満洲國顧問と稱り その以後を描く 像定である

新に四選手参加

を行つたが左の如く冠と軽低、評した行ったが左の如く冠と呼ば、呼歌歌が合せの後後娘の吹歌

大連水上商組合總會は十九日午後

水上商組合新役員

英國ヒズマスタース

ボイス

名曲レコード

値段は日本版と大差なし

豫約募集

御申込下: -//・六〇 -//・六〇 -//・六〇

議員に僅か二名の新低を見たを行つたが左の如く飛ご再低い

質量ともに日本を代表=

渡米を前に猛練習

業野球團に

十餘人の選定役さ 洋書さなし、その揮毫電伯の十五點は日本書、三十點 日本識は明治維新前、 内権版にそれ (依備 C た、そのう

の中心をなす國史經鑑館に撒一覧した結果、最近やうやく天家から東京所に御下賜になっ の鑑慮しまって関東源 地五千八百八十二時に康第三 港博士廳剛英部香鶥書廳職 現りが約年歳に重って関東源 上妻次、平泉澄、黒板勝美のた顧布區盛岡町の宮米御所有 上妻次、平泉澄、黒板勝美のたの歌座に御下りに御下りに、東京特體二十日登 高松宮 げる日本國史を開除した監霊 東京特體二十日登 高松宮 げる日本國史を開除した監霊 滿洲事變の 壁畵も掲げる 國史繪書館の書題七十五 揮毫者近〈決定

子殿下御降謎に至るまでの七面から近くは滿州事變、皇太 即から近くは満洲事變、皇太の岩戸、神武天皇御東征の場 は結城素明、洋霊は松岡壽の餘人の選定役さして日本書

知る語を ・ はなく警犯の處別程度で済む ない、然も最初多へた程の大物 ない、然も最初多へた程の大物

を派して 単頭事を派して 単頭事



一斷行

大物ではな

大連高等係談

不良分子の機能で緊張してゐる大 における林檎の 燃蒸林橋に對

販賣が禁止さ

に大影響を招来す

機が近く再び準職警路にデビュー
をおが近く再び準職警路にデビュー
をおが近く再び準職等移所では、同時が近く再び準職等移所では、同時を許してので、約一週

果、條約改訂の根本方針が纏まつ ので過日來戸田水産局長が外務 権許可すべく當業者を熟読の結 協語を開始した、外務省さ

修成正な希望してゐる、その要求 修正な希望するも農林省では全面 ては終約改正は部分的こと補足的

北洋漁業問題 兩省の意見相違

同一週間観覚二回聖徳會事務所におって左から甲斐に、岩水氏)

毛布。眞綿溝團。三 洹 (滿銀筋向 大連伊勢町 電(三)七八九九

埠頭の販賣を許可

割意

出前迅速

電話二二〇一

六番

岩狭町二常盤橋三河町上る

連捕したが各方面 立廿年を迎へ 取調中 取調中 取調中 ・
対対は半多数の見込みで引続き ・
対対は半多数の見込みで引続き

奇鶥に遭ひました、バスが左に一寸出たさころを飛んでもない大連で買物をしようご思つて、

あ絵

りり織き十五年以上」リヤマトホテルに旅大館民育六十 る響 の場合地機上におい を掲集するが、二日は午後六時よ 製中であり、來る三月末鉄砂される中館地機上におい を掲集するが、二日は午後六時よ 製中であり、來る三月末鉄砂されば来る二月一日を | 銃縦趾道の表彰式を行ふ外一般跳 に至ちらめた に来る二月一日を | 銃縦趾道の表彰式を行ふ外一般跳 に変躬、商船に次ぐ大會社たる

大連汽船が記念祝賀式







品特價品特價

價

賣

出



新製靴、毛布、空氣枕、化粧ケース等







◆御子供

吳服雜貨格安賣出



名)千六百米リレー

| 女子五百米(各 | 女子五百米、千五百 | 名)千六百米リレ

日正午まで

一月二十八日まで産地直賣料城町

ナポレオン軍モスクワ

みるめはつおいらんちゃんつにか

右太の名子役 右太ブ

社会を進化

のは、戦を呪ってゐなかった。 、 離一人、こゝに生きてゐる

後から草が伸びてくる

てこれが、元の領生

林長の實演當る 十五

滿日社廣告部 電(2)四四

> 加藤清/郎

妾

てオペレーション、ヘッド(補強工作)してますわよ」てお客さまの取け

な

小紫を相手役に熱減中ださ
小紫を相手役に熱減中ださ

H

響脈ふうに、 即かくし窓をかくしてぬる構へもあるかくしてぬる構へもあ

0

朗篇

えんげい

中央館次週上映

威冒

0

松竹蒲田の

從來に無い大衆興味篇 阪妻甦生の野心作です

なく熱、頭痛、

富醫院

大水合名会社

心上さ光楽

一日タッタ五銭で

家庭温泉

湯治薬

概然本 660 · 南局61 0 章 振替名古屋 2610 香

三十錢・五十錢・一円・二円

め出來る咳止薬です

が第

皮膚 梅書

熟のある咳に

肋?

小兒せき、 かんと

八院隨時 加藤

ざり、男は、絶えず、息き酒うに、女は、あらん限り美衣

(106)

旅の当品工十鈴主演

呼びぬくのであつたが、自分が呼びれるい女たちの繋が、家々の 花 治 畵作

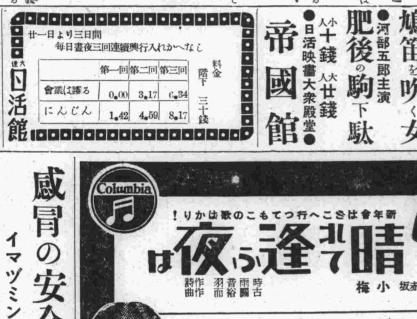
ないなに、狭い露地へまで入つ 、 なに、狭い露地へまで入つ

さ、白い手が法衣の襖をつかん「いらつしやいよ」

これつて、一般家の狭なつかんで、一下脚野つ」

場笛を吹

小十錢 八十錢 ●河部五郎主演





司 たの 電本 Ŧ東イーボ ウカス 四洋

息

おい

Born 1820 - Still going Strong

名實共に有名なる 眞正スコッチウャスキ

ジョ ニーウォ

黑赤 札札

NO.2

新治療剤 京都帝国大李教授

辻 寛岩先生創製

大連市警報町五九 於奉天每日新聞社樓上每日午前九時より午後六時まで受財

弘

場治療日時

日本弘法灸研究會々長神導權大教正三世家傳 ●神經 系症諸病 一切 腰かたたり

難病者の大福音

表法

(十九日より店内にて開催) 芸芸を

0 18 特選

THE PARTY OF

以正とうなる。国際では、

回の入荷品發表 年改まり流行も新しく、三五年劈頭の逸品揃ひ

FAILY AND WIND AND WIND AND MICHARD AND MAN AND MICHARD MICH 結城一郎·尾上菊五郎·光川京子主演 長谷川伸氏の名作·下加茂大作 大連連鎖街

演●毎一度の異色篇・え

記念されぞたまらなく皆様の胸を强く衝く小市民明知本武·竹内良一·突貫小僧·吉川滿子·大山健二·共演活·映畵詩人小津安二郎監督の珠玉篇!

演主

三は曜日週毎座御で行興回・・・すまい

歐洲向輸出大豆

本年度豫定三十萬噸

(新京電話) 當地への入報によれ

開に大豆輸入に對し購入交送が網球商協成公司は同地三井

即ち廣東電力派の巨戦

な無視さるとこさ

人組合では二十二

定期晚合高 (十九日) 「前日對比較合印減) 大豆 五四一〇車〈一一七車 高粱 一二五二車 三八車 三九二九子枚一二五子枚

9 1

限しようさ言つてゐたが、こち間中度の撫順院内地輸入高を制明年度の撫順院内地輸入高を制高の兩者を二分して得た比率で高の兩者を二分して得た比率で高の兩者を二分して得た比率で

新料率實施と

明年度實

火保界有卦に

における一手輸入特職を

十銭、豆粕十五銭(原價の

冷凍機備付けの

冷藏車製作

数の増加が期待され

豆油一九八〇百箱二八〇百箱 三种生産高二十 1日 1日

三二、八四四〇大枚枚枚枚

電所(2)出

中部

四月一日より運轉

成の無運震化の指統部目されてるが、吹定前に於ける略和八年度十七萬二千八百九十一圓で、大連大北三十三萬圓、內地十世代理三大災三十三萬圓、內地十世代理三大災三十三萬圓、三菱の七萬圓、外

店

利喰出で

鈔

既に、倫敦、紐育、票果り

悪外市況は、倫敦、紐育、孟賞各 を、米日為替二仙高、米支為 を、米日為替二仙高、米支為 を、米日為替二仙高、米支為 を、米日為替二仙高、米支為 を、米日為替二仙高、米支為 を、米日為替二仙高、米支為 を、米日為替二仙高、米支為 を、北部日本向百二十 上海標金保合、上部日本向百二十 上海標金保合、上部日本向百二十

間、公滿で約三百萬圓で推定され 内百萬圓、附厭地を加へて二百萬

明は様々しく進

先づ國内の幣制統一に全力を

いづれも大闘門を突破し

依然たる特産の好調

特産市場への

思惑筋の入込み

を講究

況年日

南支に満洲大豆

內地送炭數量

も日を逐うて新蔵値へを値上りを 監測が襲による質線映鑑と質物等 による先蔵見越の質物敷恕なるた による先蔵見越の質物敷恕なるた のでは、 ので

るや否やが疑さな。 して信談金ない。 して信談金ない。

行ふ場合に於ては、果

大豆島特

産

昻騰

たては各取引人の歌を生するやも鄙り いるので、取引所警局 いるの態度を正式に認容 いるの態度を正式に認容 いるの態度を正式に認容 いるの態度を正式に認容

一个朝大豆は豆油の好調に油豆 一个朝大豆は豆油は邦爾及南支筋 一谷を示し豆油は邦爾及南支筋 一谷本示し豆油は邦爾及南支筋 一谷本示し豆油は邦爾及南支筋 一名を ・リ商駅を辿った ・リ商駅を辿った ・リ商駅を辿った ・リ商駅を辿った ・リ商駅を辿った

五月限 | (200 | (250 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 12

本年度程度

佐々木理事歸連談

繼續的輸入計畫

協成公司、三井と交渉

山成中銀副總裁談

豆油十六圓臺 大豆五圓臺

でにトリローグ東質は鳥瞰本線マーに於て外歌に変変されてゐる でにトリローグ東質は鳥瞰本線マーに於て外歌に変変されてゐる。 でにトリローグ東質は鳥瞰本線マーに於て外歌に変変されてゐる。

11日主国 せられ居り、既に十一年 せられ居り、既に十 カカ、是等の監付は共通監験の性 をある、ものにして、一部は直接験 でもある。のにして、一部は直接験の性

小賣業合理

市場電報

(田一世)

第 用 通 呈

記券部

第二回神戸日本

の人間である新 第122 第

新鐘 新鐘 新 新鐘 新 新 鐘 新 6 11元(0 0 0 11元(0 0 0 11元(0 0 11元(0 0 0 0 11元(0 0 0 11元(0 0 0 0 11元(0 0 0 0 11元(0 0 0 0 11元(0 0 0 0 11元(

一世の

(奉 天) (奉 天) (本 天)

を出す

值值值值上海標金 九九九九 六六七六 九八〇九 元元元元 七二七七

果菜類 これ為入荷は青果共に数量減少と たた為入荷は青果共に数量減少と た、監柑の内伊豫物、鹿兒島物は た、監柑の内伊豫物、鹿兒島物は で大調銀合み保合、新海早生赤 は軟弱、熊本牛蒡は保合、長崎生 大大、監柑一五〇個、鹿 島監柑一五〇個、鹿 島監柑一五〇個、鹿 見島監柑一五〇個、鹿 見島監柑一五〇個、鹿 見島監柑一五〇個、鹿 見島監柑一五〇個、鹿 見島監柑一五〇個、鹿 見島監柑一五〇個、鹿 見島監柑一五〇個、鹿 見島監柑一五〇個、鹿 大連卸

◎満銭株 ○満銭株 ○満銭株 ○満銭株 ○満銭株 ○満銭表示現するに至っ た、溝線現在の株價 に登めて好利題に當 に登りて好利題に當 に登りて好利題に當

右綱申越次第無科送呈教まで 指針 針株の 研究 石田敷 行数 元日敷 社年鑑

九拾九回決算器 十輪

奥地相場

兼大連出張所

大審院の判決待 金約欵の運命

繁争の四件

直接の被告さなつてゐるもので、この内二性は政府が間接被告さなこの内二性は政府が間接被告さな

違憲なれ

ウン 窓の一掃微塵に繋がされ、司法長 首二 管カニングス氏は自ら出延して政 の 府の競場を観明する態。

の金二五・八グレーンの預け證の金二五・八グレーンの預け證

ば事重大 有利な判決あるべして樂観して居の立場を認さしてゐるから感ずや、歌所側は判事の大多數は政府側、歌所側は判事の大多數は政府側

金教経を影響した公私像物現在総十九個の物で掘はればなられる社像が形を影響した公私像物現在総十九十九個の物で掘はればならわさな なると見る向があるかさ思ふと、これとは全く逆にそれが企業に及りをして事態を要慮しても、となるとすれば大々解インフレだのある。のはある。のはある。のはから、変響も今のと思ふと、となるとすれば大々解インフレビ

おい大順ないへどもないへどももないのである。

五品

新奉品報

上海河電費(百里)二三十二次十三 銀育河電費(金百里)二三十二次十三 銀育河電費(金百里)二十二次十三

相

なったが、各地事の間での意見詩なったが、各地事の間での意見詩なったが、各地事の間での意見詩 は政府の可なり編い所をついたも

フレーア艦艦)終八千鹿を以て一一九百五十九庭にして、一九三三年 びごなつた、リシャ艦(ソ艦画艦エクスポルド 大工主父 の如く二十五萬八千 る四月一日かの艦艦は十一月上旬局濫出帳のギ 掃されたが、三四年度輸出機能は デンス 腹密を告げ、これを以て同港エゲ 下沙河口工場、東京特電二十一日繋)一九三四 腹密を告げ、これを以て同港エゲ 下沙河口工場

戦撃婦の戦電等による結果、新粋

こんな調子 する大々的既然の如きは悪像し得る一方策である。然しアメリカボッ、金称鋭電然に設に覧物が経郷する一方策である。然しアメリカボット。金称鋭電が大線迷びの態であり、金称鋭電が大線迷びの態であり、金称戦には一般になった。 木 大連敷寫里式六· 大連敷寫里式六·

てゐる。

がち今年は不作で 戦滞に買氣があつ

致しかれて

氣乘薄閑散

地株羽合み地震定期前場は大株三十銭安、大地震定期前場は大株三十銭安、大都四十銭安、鐘紡十銭高、鐘新十銭。一番五十銭安、大田正五市、銭参十銭安、満線二十市は五市、銭参十銭安、満線二十市は五市、銭参十銭安、満線二十

綿糸小浮動 麻袋强含み

イカニ五― 七 イカニ五― 七 パニ〇― 三△アジニ五― 七 ペニ〇― 三△アジニ五― 七 △アナゴー七― 〇△シジミー ニー七〜コノワター二〇 一八〇 パー・カーニー 1

無類 地物入荷少量カジキ多無類 地物入荷少量カジキ多数入荷割り相場は地物保含、内地物依然較調、入荷間敦地物二大四四、地物六九、朝鮮物一五、州四四、地物六九、朝鮮物一五、州四四、地物六九、朝鮮物一五、州山一・七○△ホーボーニ五一一三△カシラ四一一△グチー○△平日一六一四△ チボソ五ーー・八○△ホシガレイ三○一二○ コニュニアマタイニニーニ〇ムスマキカーニ〇ムスマキカーニ〇ムスマキカーニ 質屋のお利用は第九博罗屋親切第一貸出勉強保管確實 西広場 時計、貴金屬、洋服類、

皆 貸出思ひ切り奮發 是非とも御利用願ます 但馬町の 第九博多屋 二七六七四 番

支店 (d) 長三六六 番 代表展五四大番 代表展五四大番 化表展五四大番

竹金甙圓甙拾五錢 竹金壹圓拾甙錢五厘 1.0至500000 元。至三三三 二、完二四三三三

二十二二十二四位 六十二四位 六十二四位

心位決定

純然たる

法律問題とし

T二日の衆議院は午後一時本 【東京廿一日發國通】休會明

衆議院の日程

廣田外相の積極的

により

本年後半

に實現か

十一日望」初登園な一議會休倉明け

告者三名の職館状態の第二十一日告者三名の職館状態の第二十一日

財政經濟につ

美濃部博士語る

兩陛下還幸啓

東京特電二十一日發』

産業施設な犠牲にせざるやう强能えず論難さるべく公債漸減方

農田外根の外

られてゐる際であり珠に

野球府監度は從來通り好意的是々「師ちソ職代表カズロフスキー氏は「麩定問題並にて議會に對する態度を宣明するが「一日午後七時外務領で開かれた、る一致を見る『東京廿一日餐園通』園同では本「『東京二十一日景園通』 第八方十 本園域所の瓢

日發國通」第八次北

本國政府の訓

財産経支援膨駆 の指駆に入ったが前回の突然に於ないった物質 解決點に達するのではないかさそ 只要解解長を膨彫 の結果に注するのではないかさそ 只要解解長を膨彫 の指駆に強いては

その獨立性より見て

の監督に關しては司法権の神聖

國民同盟は

細目交

解決か

陸る北鐵譲渡

是々非々

檢察取締問

美濃部博士

上け

ふ初登壇

三十五、火曜會四十一、無 点、交友俱樂部三十八、同 点、交友俱樂部三十八、同 是族御十八方、研究會百 是族御十八方、研究會百

返り初日から緊張を豫想さる

今議會の論戦主要題

海海岛

Ib

一 る、なほ園同自身中小

小商工業者を制度を表現である。

の 第に一部分でも實現させ十一年度 機 製材教売を熊南の急さし十年度 機

日

中周水子驛より御思ひ出多き旅順へ向はせられ、同日午後七時在旅日浦宿民多數の奉迎裡に無事旅順に御安着遊ばされたる事になり廿一日午前七時二十分新京を御出數、特別列車にて沿道日浦兩國民の熱器なる奉運送裡に一路南下遊ばされ、途溝洲國皇帝陛下には本年花咲く陽春の候を賜しての御訪日を前にして暫し御靜養のため旅順へ數日の御證実旅行を遊ばされ

旅順に御安着遊

驛頭日滿官民の盛んな

奉迎

綺羅星の如く 上獻

概率、淡宮根、駅静能武官長、工のた満洲國皇帝陛下には郷國称では郷國路

心腸つたが御

撃生、 泉童諸퇪體等合同で行はれ その敷質を超えるであ

説明 (上より)御召列車に

と はのでありまして判論事務局が對 ものでありまして判論事務局が對 ものでありまして判論事務局が對 を立て判論事務局が對 では諸君の御努力に使つ では諸君の御努力に使つ

般市民の奉流、旅

鐵路總局次長〇同

関係延人員十四萬

以下九名出席、先づ隣田首橋、林 郷郷より各戦協力して黙満國策巡 行のために一段努力されたい旨の が示めり、次いで今後の倉譲形式。 野な逆じた後、議會における野

に関田首根並に林樫駿の訓示左の一同は開田首根推停午餐會に臨ん

尚田首相訓示

天文部長)二十一日午後六時半天文部長)二十一日午後六時半

る日滿兩國の接觸の進むに連れ帝 る日滿兩國の接觸の進むに連れ帝 を財ごなりが、あります、私は諸君 がこの重大なる任務を充分に自覺 がこの重任を果され人事

銀座

平塚愛三氏

姿を現はさず、 所に際られた元職東東記令管々邸: 進ませられ来楽町な神通過神管沼 皇帝奉迎の

對滿事務局

内外善美を盡して出版報報

參與事務官會議

きのふ首相官邸にて

提灯行列

一里東京二十一日後國通門新海郡 のであります。 「東京二十一日後國通門新海郡 自會産を定期的門 「東京二十一日後國通門新海郡 の のでありますが 「東京二十一日後國通門新海郡 自會でありますが 「東京二十一日後國通門新海郡 の のでありますが 「東京二十一日後國通門新海郡 の のでありますが 「下十七名、事務官を選供、 「「大次第であり」 「下十七名、事務官を選供、 「「大次第であり」 「下十七名、事務官を選供、 「「大次第であり」 「下十七名、事務官を選供、 「「大次第であり」 「下十七名、事務官を選供、 「「大次第であり」 「下十七名、事務官を選供、 「「大次第であり」 「下十七名、事務官を選供」、 「大次第であり」 「下十七名、事務官を選供」、 「大次第であります」 「「大次第一、 「「大次第一、 」」、 「大次第一、 」 「「大次第一、 」」、 「大次第一、 」 「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」」、 「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」」、 「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」「「大次第一、 」」、 「大次第一、 」「「大次第一、 」」「「大次第一、 」「「大次第一、 」」「「大次第一、 」」」「「大次第一、 」」「「大次第一、 」」「「大次第一、 」」「「大次第一、 」」「「大次第一、 」」「「大次第一、 」」「「大次第一、「一、 」」「「大次第一、「一、「大次第一、

金融社理事書記

なは合格者は財政部内の合作社会

一十一日午後十時半着は野事の一十一日午後十時半着は

の海戦性は、 東京新な脚様に は、 本語のは、 本語のは

新たなる御申込は

卷出づ

新春劈頭の 毎卷幾何級數的に累加激増す!

き賣行!!

倒

的

との

總費用百萬圓 千餘名家協 同著作

詳細は國民百科文獻集(頭)・內浴見本拜呈!!

する場めに外変界の第一人者を必要でするので、脳田外根はひとりが 要でするので、脳田外根はひとりが 大物の出馬を促す筈である、何れな にしても脳田外根は東亞百年の大

を記述する ・ 本語の ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本

市内•二二 內地•四五 領土•七五。(全十二卷) 八十四圓 選科各卷 全十二楼 ― 總一、〇〇頁 各窓本文二段組横書 八百五十頁。捕閥百餘面 「軽、用紙は精進新渡す。 「軽、八寸三分横五寸九分」

特價五圓第一、二、三卷飲刊

現品全國書店にあり

第四巻(ヨリとうせ)

で好まの理由は今更いふまで

東京二十一日餐園通 来親以来 「一朝帝國本子ルで記者閣さの會見に 朝から高続職職はどめ各方配の名 土服説及び矢郷県の揺街宴に大多 でな極めてゐる城民政部大臣は今 でな極めてゐる城民政部大臣は今

器の流行さ増加さで、

と譲らす、水路協定第三、五條に 本の会談において蘇聯を設し一歩 本の会談において蘇聯を設し一歩

て再開の時期を待

日本全國民の

熱心に感謝

臧民政相感想を語る

を るまで創露れなり中止するに沈した るまで創露れなり中止するに沈した 、二階目中に航政局長の名で蘇聯側に通知すること、なつたなほご角洲における瀋洲園側のなほご角洲における瀋洲園側のが近に一番である。

東めずに終るものご観測され くまで本流の通航な阻止せん くまで本流の通航な阻止せん のが路流とも本問題の貧成果 のが路流とも本問題の貧成果 のが路流とも本問題の貧成果 のが路流とも本問題の貧成果 のが路流とも本問題の貧い、折

時代の趨勢滔

且の勝手に設置

市が明年度機算の財歌について参に融しては各地に於いて職を総武大連に開しては各地に於いて職を論試

工事に管子した。 連合社の設立を見解水期より建設 連合社の設立を見解水期より建設

全滿貿易概況

市場電報.

阪(長期)

記った

内地関係財閥、多田南倉初め安

凍港さらて帰目さ

が計画すでに久郷語について民郷語について民郷語について民郷語について民郷語について民郷語の

課税されてるない、これ

さな痛感させて居る。而して

車端家屋の持つ衛生的趣 い的意 からである。それが貧め を好むやうになったのもこ サラザールが 郷藤 政治を行った。さいつたさころで使は少しもた、さいつたさころで使は少しもない。彼の背後には彼を支持する武があることは疑ふべくもない事力があることは疑ふべくもない事か行ふのに如何なる勢力をも利用 するこさを始まない。

の繁発を増せば増すほど必要程

駐匍國全權公使

職業團體國家の建設

の利便や設備の進歩は、市民の區域の狭まり行くこさだ。交通

滕原鄉可長廿四日東

して甚だ続はなかつた安義所都

現けなも振出する智が 電信電話の接数につい でななす事になつた。

・近く締結

廿日の全満商店反消大會

(下) 臨時休業の新京商店街

獨裁者サラザー 世でにはあなかつた、彼は求めすして、彼を推漑するユニオン・ナーショナル(國民同盟)の結成されて、彼の変験をして彼の同志さ化で、なが態を持てる態度を執りつくある、球点を持てる態度を執りつくある、球点を指する態度を執いて政治的意味を帯びた唯一の膨低にこのユニオン・ナショナルで せずにはあなかつた、彼は求めずルの無誠は國民大衆の胸奥に浸透

年九月には 國家 労働 が数を制定 し、これによって資本家組合と國際的勞働組合とな各駅に各職業別 に設置し、労養双方に對してスト

飲んでゐる」

この一句によって

家)の敷設な目標さして

る、これな具體的にいへば彼はエ

・フ(職業測盤國

の政治家が飲まれ の政治家が飲まれ

カイキニロックアウトの権利を認

かったこき、一人の遊がなも、同立ったこき、一人の遊がなも、同 一般に強するの決心が彼の胸中にあ 笠 るやうな手段を取らず、常に側皮の如く手兵の力で反野者を擦滅するは、といいのからないのからないでいます。 んさいふ意氣なもつて戦つた。

大衆に呼びかけ、 大衆に呼びかけ、彼の所信と跳鞭大衆の前に自己の一身な職して、

彼の政策に對し

機闘新聞デイアリオ・ダ・マニヤールその人である。その関艦には

教授室の塗りたさ港の

社に包まれた ふのではある

辰清黑河間の 假

廿日から開始

食

品

9

二月一日際通式を駆けた北黒線設 源黒沙間百六十八キロ十一瞬の像 源黒沙間百六十八キロ十一瞬の像

以て製表することになった 以て製表することになった。 東部に依頼し在郷東人中 をの人名か二十五日の鉄府公報を をの人名か二十五日の鉄府公報を 東東 をの人名か二十五日の鉄府公報を 東東 をの人名が二十五日の鉄府公報を 東東 をの人名が二十五日の鉄府公報を を表することになった。 本 東州崛起官は二十一日基隆要赴低 竹下開東州長官

東京

大単位十姓 一部 条(單位十段) 一月 二年 三年 四月 二年 三年 六月 二久 二久

Joy of the Tasto アルモンドナツツフ ランス 硫酸加里肥料·硫酸安田尼亜肥料 洋酒とお茶に相應しい召上り ヘーズルナツツ 日本各地名産 ムキーボンド 荷

七一通西市連大 00七五二話電

日屋市過燐酸肥料 音本人造 级 龍 牌

灰小野田港 店商吉定島小

家の城に大成しつ、ある。 一次の城に大成しつ、ある。 き現地の調査 がへるた時々ばならの滋養 は罪なる先驅 呼吸器病科 新陳代謝病 令井三郎 大連若狭学二 大連若狭学二 軍官、軍需候 補生入除 本年四月開校

等等通機校な関盟する事さなつた よりの管財金も全様七萬五千圓に まりの管財金も全様七萬五千圓に の管財金も全様七萬五千圓に (紫)人居留民會では像でより朝鮮人居留民會では像でより朝鮮人

滿日鐘束織產新新

一昨年同期 四、四二、四二〇 自一昨年同期 四、四二、二三、四二〇 由于中年同期五一、〇一六、五三九 大一,年年同期五一、〇一六、五三九 大一,年年同期五一、〇一六、五三九 大一年年同期 四二、二三、四二〇 和 新豆 東 先中當 15000

高等普通學校

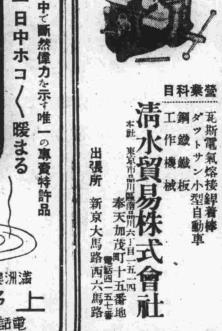
英金量念值 、胃腸病、花柳病、栄神經痛、リユウマチス

11/2 暖まる









『東京二十一日養國通』滿洲國民 東京二十一日養國通』滿洲國民 たが、臧大臣は老藏根に難し人態 たが、臧大臣は老藏根に難し人態 たが、臧大臣は老藏根に難し人態 開着の諒解を深めた て瞬意なき意見の交換を遂げ 滯京の臧氏 ○滿洲國官吏消費組合に関する事 びた見て我ないが、お豆 地野する事は出来ないが、お豆 か日本人同士だ、満洲國の真中 が日本人同士だ、満洲國の真中 が、可哀想に敵人だっ 反消ご關稅 りせ質手で買手だ、其處に利

のが無いでもない

が所なりあるに建

費組合か 酸性 なない、それ ではならねもの

それな質はなくてい、東ばかりでない、

五月引中寄

◆供し消費組合制設 の自教は出来ても、 家なごうするのだ。 家なごうするのだ。 おな、又満洲國官 おな、又満洲國官

た、右は一般に共和國新憲法の下

スプルグ王家後経の第一段階に入に於いてオーストリヤ政府のハブ

南軍司令官

昨日哈市を視察

果ハブスブルグ家のユージン十九日夜後任大統領な監修了

文相手の小賣

滿蘇水路技術會議

を意味と、大連市最近の傾向は 機的に見た都市繁榮基礎の充質

(版內市)

時局以來人口の激増につれて

建築の傾向

め奉天、大連等の中心諸都市で

(=)

住宅難と高

社

說

少ない矛盾點 あるは 周 知の事市街土地が地質に比して收入の

非の説はあるが、

質に安んじ難い點はあるが、

を設備立てつゝあるさ

藏相を訪問

日満問題の意見交換

100

相

◆さいつて我歌は決

他の一般の需なって満洲國官

迎數書搜 内以行十五

ではかりださ思

酸人並に需ない。これが

分、黑河蟹八時辰清着十七時十分、黑河蟹八時黒河着十六時四十四

分

墺國餘大統領

ュ大公に決定

思へばこそ他

マハ

◆この管轄に依つて滿洲へ進出し 大も飛知してぬるこさ、思ふ。 大も飛知してぬるこさ、思ふ。 こ語りこの食能な飲んでぬた 政府は滿洲はよい處た滿洲に行來たのではない、事變以來日本 鑑々滿洲三界まで南賓にやつて

解すべきである

ン飛行場に強養、在哈日滿官民日午後零時五分響僚と共にハル

蘇聯側の反省を待つ

ださて非常に感動してゐた様だに内定したは世界の大勢を説いて日滿和親の臨時總會での要な力設したが、氏も亦同感の臨時總會では世界の大勢を説いて日滿和親の臨時總會では世界の大勢を説いて日滿和親の臨時總會で の臨時總會で吉田大将を推すここの臨時總會で吉田大将を推すここ 長は吉田大将 臨時總會で內定

面は保合商駅であった。

鍼灸術專門

大連市三河町ご泉新學就等に

鈔票變らず

全後も常社の課 にてゐる 沿線の地方 わまり問題にして

相當額を納めよ

問題になる同社の免税

電々會社

題さなり滅餓地方部に對し寒議し ク委員會でも問われてなく ぬない、本間

しいが、今回漸く容望が遊せられて十九日朝鮮機響用常局において 認可さる 置き事ら精脂の精製及これが海外資本金五萬個な以て本店カヌ河に の海外輸出かなし好成績を駆け、

多獅

島臨港鐵道

敷設い

【奉天電話】城內英商水豐洋 本店を天津に 哈爾獲國幣對金票110°A 定期110°A 同 先 및 南 朱 國幣對金票 奉天參票對國幣 定 對國幣

英商永豐洋行

高 銀對年 金對洋 115元0 11元0 九070 115元0 11元0 九070 115元0 11元0 九070 115元0 11元0 九070 11元0 九070 11元0 九070

鹿兒島鍼灸療院 關胃婦 節 人 炎傷病病

猪脂工場擴充

無目領征 久保田製版所 裁 (年期生、 縫 大連市信濃町市場前 實 通量生)他に熟練者五名至急入用 習 新屋和服裁縫店

醸造元 大連鐵 三共株式會社大連工場

壁天井紙 話(2)七二〇〇章 大連市伊勢町四〇大連市伊勢町四〇

○惡幹宿醉せず

田血温 子宮玉 ドク 囲 西太 本語・本田金生堂 り大 引下テ便通ラヨクス 耳鳴月經不順便 が経帯り夏葉ナリを単下腹手足ツリルの下腹手足ツリルの

常限 先 開 先 開 光 開

閑散保

医学博士大谷

唯先生新剤教授・対点ホ・

後場市況(#1日) 合

糸ボタンは

地が殿長等ないであるが、監督の登成となるもので上は現今省長より三浦。 とあもので上は現今省長より三浦。 はあるので上は現今省長より三浦。

に取っては至く理

意無物婆~右参事官會議の終了な 使つて今度は治安職立の大機を捌 呼歌響祭の孟融略事務解新さ歌響 察改善の速速を讃るべく來る三月

所長の如きは練習開始以來三日目

狀視察の意味で去る十三日朝安東『安東』省公署幹部は省下各線館

ばならぬ時代になつて居るさ思! 奥へるさいふ事が急務だを救ふには多角的農業によられ! ふ、只當面は食なきもの

人間以下の生活

-場さして誇る撫順老虎塞スキー

を招いて盛大な練智競技大会を催してその初練智』を招いて盛大な練智競技大会を能してその初練智』

躍進の吉林省

模範省建設に努力

愛雪に前夜來の氣溫上昇で雪質も

朝より琵琶だったが熱心な會員

■ 本大国満洲におけるスポーツ界は近来着るとい登塗をなし各方面は近来着るとい登塗をなし各方面は近来着の高端野大数機久保田博士等に鑑か満洲野大数機久保田博士等に鑑か満洲野大数機久保田博士等に鑑か満洲野大数機久保田博士等に整か満洲野大数機久保田博士等にあるが高度なが高度があるが同博士は、ため記載を進めてゐるが同博士は、

のスポーツが體育に如何なる影ののない特殊関係にあるのでこれのでない特殊関係にあるのでこれが任ぎ半年は冬龍りなっているが、

マシーズン最初の練習の 概橋博士(北大出身)

孙州

の聲充つ

の東北地方の蘇芝さ呼騰して悪鑑されたが近代社会課度の一端を追求が近代社会課度の一端を追求 たかが近代社会課度の一端を追求 でかが近代社会課度の一端を追求 でありのこして要請さる、研究されたが近代社会課度の一端を追求 でありのこして要請さる、研究された。 会では「燃石に水」ほどの意義しか持たず、一人平均五升の割合で に続きると響であるが、尚郷く数。 では、一人平均五升の割合で には、一人平均五升の割合で であるが、尚郷く数。

老虎臺スキ

一場

先づ初練習に氣勢をあげて

近く大會を催ほす

のに本能的に暴力化せればなら「黥下第一の窮乏村紅花村に向け包」と「我つて居る、彼尊は目前の」も猶豫すべからすさなも、十九日

も網練すべからずさなし、十九日斯る狀態に對して慰賞局では一時

草まで

救濟も焼け石に水 者でき共に出發した、斯る教際も 機械的活動を開始する事さなつたた古林省の存在價値宣揚に向って

でな計畫しこれが具體聚につき総 では幾てより在吉戦人際工會の設 では幾てより在吉戦人際工會の設

り、從つてその販路も一少部分に となるまで戦職人よりかけ離れた感があく一般職人よりかけ離れた感があ 大にしてこれが不況を打勝するに不況に際しては特にその打撃し甚

/貧乏は尊い

て入後にスタートを切らればなられて ないさいふ事になる際に、人の親いなないな事になる際に、人の親いなられてなられてなられてならればなら

果然大好評裡に

待望の名著出づ!!

郷軍武道大會

滿洲國財政部

宮脇賢之助氏撰著

活動の資本

趙汝谋

氏

男士の遺蹟を 憲兵隊で近く調査 際では在奉各機関で協力し 大なりで期待されて居る

職を満洲平野に応した第士の遺職 の強く旧礼、日家後より事態以来 は極く有名な少數の他在滿邦人間 の鄭士の史職を保存観験する事さ にも忘れられて行きつ、あり念が なり愈く近く大山元嶋より之等勇 はをでき感されてゐたが奉天郡兵 つた

は戦歌職の共同はもさより日流歌で全後の活動こそ日流戦歌人間の事なりき窓に設立質施に決定したものて今後の活動こそ日流戦歌人間ので今後の活動こそ日流戦歌人間の

での脈静から始まるそうの脈静から始まるそう

この火の車が飲なごれだけ観

して奉天省下

たくなくは、 はいから、 なっている はのだが、 貧乏しても動かれば食ふどうしても動かれば食ふどうしても動かれば食ふどうしても動かれば食ふどうしても動かれば食ふいから、 彼で かのである。 てして氏は「僕なんか

また。 高金利の重荷より同組合の製粉な がの食事の部一家の人敷により一 を開始すべく準備を続いてあるが貯 に対って生間の絵響を離り農民の必要さ で生間の絵響を離り農民の必要さ で生間の絵響を離り農民の必要さ で生間の絵響を離り農民の必要さ で生間の絵響を離り農民の必要さ で生間の絵響を離り農民の必要さ で生間の絵響を離り農民の必要さ で生間の絵響を離り農民の必要さ できる質金の融通を開着にも従来の する資金の融通を開着にも従来の するまでこれを保管して取纏め市 に充て、農民の融地増進を拠さう であるで飲行に資金と毎年二回これ といふにありこの成果は異常な期を が完まりに発して取纏め市 に充て、農民の融地増進を期き でいふにありこの成果は異常な期 をいるよりに発して取纏め市 にたて、農民の融地増進を期き でいるにあり、これを紹介と下、農民の融地増進を期き でいるとの質上代金を貯蓄組合 にたて、農民の融地増進を期き でいるといるとの質上代金を貯蓄組合 にたて、農民の融地増進を期き でいるにあり、この成果は異常な期 をいるよりに対象と、関本の質とで取纏が でいるにあり、このは、といると、 といるにありこの成果は異常な期 をいるといると、 といるにありこの成果は異常な期 をいるといると、 といるといると、 といるといると、 といるといると、 といるといると、 といるといると、 といるにありこの成果は異常な期 をいるといると、 といるといると、 といると、 といると てゐる。

離る光便、ピンくして働いになることはあつても、鬱は ◆…貧乏な何よりの資本だ

事が二度 事が二度を 事が二度を

「貧乏こそ尊い活動の資本」

その識を聞いてみるさ

は少々閉口してゐるが、これ 書を渡り置む位である。

さいつても讀書、殊に古文學

鑑してくれるかわからない、 慣れ切つてゐるらしく、 にこの資本さしての質芝を背 質つて來ただけに、愛芝には

修道館に開催、石原分會長の地震変質

「無岳城」帝國在郷軍人態密域分 を控へて樂選大会を兼けて分會員 を控へて樂選大会を兼けて分會員 を控へて樂選大会を兼けて分會員 を控へて樂選大会を兼けて分會員

は氏の登芸絵も家族にまではいいたものがない。

を方式しての心臓により耐氏動性の ながはした 訓練的り、 石原警部補 時局に際会しての郷軍の重大使命

び中華民國に關す

式を以て滿洲國及

本書は辭典の形

下に銃鮫がより試合に移つたが、 各自の意氣物速く大熱戦を適じて 年後四時軽く終了したが、 を動の意氣物速く大熱戦を適じて を強力を 、小川定一、小坪倫、秦野正 は、作田源太郎、幅野喜三郎以 上の内より五名 、大陸嘉邦、本部 部忠、村隆行、荒津福助、竹崎志 が、、木村四次以上の内より五名 全滿柔道於

『奉天』 滿洲醫大輔性含素遺部では來る二月十日午前九時から建武 は來る二月十日午前九時から建武 に於て公前柔道大會な開催する が出場希望者は二月一日まで醫大 機特深谷氏まで申込まれたい 二月十日開催

され、それに最も

さて常識的に闡明

情をその原語に就

經濟、財政、社會事

る日進の一般政治

正確なる新興滿洲

國事情を按配して

公開されしもの

地大物博の滿洲

中華民國の情

鞍山圖書館

生理學的調查研究

醫學

久保田博士らが計畫

加に伴い最近は讃者も激増したさな化の心臓部さらて市内人口の増ないの場所がある。

がり、

分析檢討

勢が極めて巧に一

本のうちに盛りあ

功勞者表彰

在安の適齢就學見童の咸出は今年一行す

屆出を速に 就學兒童の

の事年ら溝鐵地方事務所で父兄に 羅津。の小火 [編建]十七の事年ら溝鐵地方事務所で父兄に 羅津。の小火 [編建]十七 一際に泣きつくさ云つた鰊蟹を演す に廻りたるも消防組が出動して頻かるさいふがもあるので今年に適齢 大した、原因は目下調査中なるもか るさいふがもあるので今年に適齢 大した、原因は目下調査中なるもか 5 章のある家に對して書館を送付 附近は様津の目抜通で一時は非常 に属出振出を軽視し着し腰ざの場 に混雑した

匪賊ご交戰擊退

滿人巡警八名が奮戦

創にひるまず

ために是非本書を に迫る。 批判、 美麗裝訂、 定價 定價 文意躍々人

八百頁 金參

金拾八錢 圓

□在滿在支官公吏軍人、教育家にとりては日常必携の書。 □滿洲支那を認識せんとする政治家にとりては左右の秘本。

□支那語學習者にとりては唯一無二の斯語上達の虎の卷。 □滿洲支那に青雲の志ある學生にとりては好箇の指南書。 □對滿、對支企業に拍車をかけんとする實務家の羅針盤。

所 明 文 振替大連六二六六番

行

大阪屋號書店 振替(公)五七九〇番。(公)五一八八番

奮戰する中等校選手 二十日の満鐵スケー

型京の各中學校、新京商業、撫願工業、南浦中學堂の八校でスピ

おいて開催されたが、参加校は安東、撫順、奉天、統山 週間の最終日たる二十日午前九時から奉天國際リンクに 【奉天】 旣報、第七回滿飯中等學校聯合滑水大會以戶外

ス

井鵬囑託を指導員さして同村常川 て同村農民有力者で協力院談組合知られてゐるが今顾來天公省では、なつた、井鵬指導員は手続めさして変教部指定の模範村さして誓くの諸施設の完成に力な注ぐこと、「秦天」 瀋陽縣下第八區古城子村 に派遣駐在せしめ、機範村さして [奉天] 瀋陽縣下第八區古城子村 に派遣駐在せしめ、機範村さして

管三省、 は に に が ひるます

スケー

ト講習會

会は後日幾ら泣き込んで來ても經 が無成な行ふ事に決定した、從つ な父兄の意憾があつた場合は罪な て父兄の意憾があつた場合は罪な で父兄の意味があった場合は罪な

ある

走せしめた、名誉の

【族順】関東體育研究所では例年

各地の戸外

最終日)

樂隊な先職に小族を振り繋して戸 敷を打ち午後一時より校庭に参集。 教を被生徒の心を重めた耀芋に舌

日本の作り會名を附して撞球部へ申込まるべしさ を受しなるが出場者は鑑意五人組のチームを作り會名を附して撞球部へ申込まるべしさ を受した。 一の筈であるが出場者は鑑意五人組のチートを は後一時より計員俱樂部にて開催 での筈であるが出場者は含費を をした。

教深く會を閉ちた

二名以上の人出は戸外デーの最終了とたが邦人戸敷五百足らず終了とたが邦人戸敷五百足らず

古城子村に貯蓄館

井開囑託を派遣・駐在

三十分、彭默・民において大統領影樂堂において大統領影樂堂において大統領抵抗するのころ歌破抵抗するの

局でもその論功を大いに考慮中で てある、滿人經經で斯く迄の勇敢 な行為は極めく稀なもので學称語

上祭は二十日午前十時より中央リー・祭は二十日午前十時より中央リー・一条調した電腦主催のスケー 開館の挨拶に競技に開始せられ小水館為一千餘名、定頻常響館以の水館を一千餘名、定頻常響館以の 冬期戸外一後四時終了した 樂デーは輸入の健康をモットーに『安東』月外週間最終の二十日娯 カゴ、

戸外デー最終日に開催 安東の最終日 マリ競争

校でカゴ、マリ酸 心に難々しくスケート大倉を開催した。 · 大級より一級スツボ 電主事元氣を出して映

に親めノー瓦房店におけ

五房店公大會 進上非常なる効果を収めた 地震して高麗な三唱解版保健者 が歌歩にて高麗な三唱解版保健者 が歌歩順つて瓦房広報社に参拝重

明デーが更に一階出足な多くもた は常度日曜でもあり此日は全市民 各家庭の老城を間はす空部外へ外 へさ出た特別儀しの呼號である職 のではかり、日は全市民 金州の最終日

大賣捌元

大連市浪速町

た内地製品が連輸入の 洲産の土産でせる、この頃のは、多く支那土産です。まづ悲耶、確院郷工値が純満

れば人の心も自づから暗く眼、茶 歌気なれば自然それさ反野になつ できます。昨年来より戦器になつてきます。昨年来より戦器になってきます。昨年来より戦器になってきます。昨年来より戦器になってきます。

モダン南京豆小僧

すのは関東州特産の液花生を 究中ですが、ことに紹介しま 関係筋では、それと、苦心戒 土産を要求されること

のパロメ

野趣ゆたかな

ふのは

ぬる沃度の不足から起つたものさ

水の中に含有されて

です。異は付く、味は落ちる、実させんか。そんな事をしたら大變

十五度、三十、四十度

戸水にしても同様です。次に、せう。これは水道の水にしても

った増す諸要素が豐富に含まれてあっまいさいふのは、中に水の味ひ

は最適ですが、

ふ例のカビも着き離くなる道理り、従つてお餅に着く糸狀菌さ

ですさ、バクテリヤが繁殖し難く

のせぬて井戸水が冬は

水餅



寒の水に漬けたお餅はなか~~黴ませんし、寒の水で搗くお

続も、むちが好いと申します。洒落ではなくて實際なのです そこて寒の水、ひいて満洲の水に就て漂れてみました。 謎を解り 何故お餅がかびぬ 冷水ださ黴菌が繁殖し難い

にし更に卵の白身なかたったまぜたものを加へて、ご

泉美人の美しい

理由

お化粧に向かないさ申しますが、大連では大差のりません。硬水は大きのりません。硬水は

お他糖に向かないさ車もますが、「配せず生水な飲用されるこさなお」入れてもよいでせう。大連では大差ありません。硬水は「て生じた飲な酔きませんから、心」ケーキは範疇ですから、で、便秘したりもます。内地さ「大連には、態葉解が水た媒介にし「驚な癖へます。また故」ではいふ硬水があり、これな飲用「へるこさによつて、食欲を増すな」 二枚焼いて一つに重ねなどいふ硬水があり、これな飲用

家庭顧問

疣の手術は

近代能に強要された支那地區とた渡速町に置いて、無理に

宋代の人間だ

ンドウの中に

神経に送引き贈して

を通って 社会から唯一人の 全に

最新流行の靴が並

眼窩の凹んだ蒼白な口邊に

詩 草野心平 草野心平 夢心平

·行動主義文學批判

の不可

て桃源に陷入して行く。

近代感覚を不消化の鑑包含

大連の生理が

(五)

奥町…神經系統

新人評論集中島榮次郎・福田晴子 | 本 地 寛 の 顔・梅・肉 體・梅・肉 體・梅・肉 間 の 顔

う歩心さ幾日でも捨て、置いたり な入れるか、はんの値かないとお続によべさへ入れて置けばる 一次 小の中には少い水脈にしておしまひでせう。しか から から 時々換へる事 放つて置くと大變 た入れるか、はんの僅かな酢た入 浸す水の中には少量の働 歳の子の親) 。 ないのでせうか。 、自金町・六 でせう、また、ごんな手術なした 大小十割り出来ました、原助は何ら時間の近くに俗にいふ「挽」がら時間の近くに俗にいふ「挽」が にみて戦みなさい。 (尾形一郎 ただけで治ります、一度専門院 肺門淋巴腺 だけで治ります

は、これなくいたとけます、戦熱が撃校へ行くことです はらず元極ですし、ご飯もおいし常に澄み返 て風つてをります。無分も常さか 八月末頃から陳門椒巴脈がわるく 間 私は十八歳の少女です

狩獵回記

お餅のかけら

度七分から七度の間を往復してゐ ません、が論運動は何もしてなり 心身ともに安静に する事が第一です れば後所の御役人さか、會は、酷方もあつたかも知れね。然と、そ 店さかの御主人公方のここである

東分は變らぬ 100

孔で煙管に

川上草子・締並文

煙燈の上

中行事の一つである。新春頻々家 ない。 中行事の一つである。新春頻々家 ない。 一年中の凡てた漂繁して新絵を 概でこ鳥で笑つてなつたから知れ 中行事の一つである。新春頻々家 ない。 車に乗換の為 たのは一月三

介のルンペンには見そ 服の役人が数 はずして酸を走ら

晴らしい

製上到六四·刊新最

ユーモア

何んと素

させて味を落す前に、ず ものは無いのです。です

お餅を食べやうではありませ

地域の中町一ノ三太平り15 地、復二十線 地が横(七十六號)数行所大 地、復二十線 地で、復五十段 △「冬の月」「胖(又は輝)」「巻」 △梅切 一月二十五日 △梅切 一月二十五日 新知り 京市牛込區若松町八二

猪俣津南雄著

軍備·公債·增稅

定價一圓三十錢 壽士

の氾濫!!

川田順著

問

管 照倍 の駆撃務局長の制電質であった。厳 な防寒衣までも塊行して居る各人 悟ら甲斐々々もく各人敷日分の糧 東脚で数名の膣衛巡査な準備して心配して脚数山管祭署長に命じてる。 關緊熱局長は僕の老悟振りに 集合し八時過には最早期駿山縣市つれんさ出來てなる新姓保庫場に 十分には新陳の平野に唯一つ、ぼ運ぶ時、我等の一行は午前六時三 人づいの苦ががこれを振ってつ 名に主催者順の役員数名場合 滿日俳壇次回課題 總勢二百名に及ぶ大縦隊で た。つから この外勢子二

煙は、煙筒 意性を重さうに夫々邸めの場所に 関日、里は御用始めさかで蘇除の 脱場の人さなつて膨に就く。一月 阿木河中部寺上山

六黎太三 郎二郎郎

田徳三者川永木

郁 定介清

時は正にシェストアの時代である。何人も彼の抱護する環無の哲時は正にシェストアの時代である。何女の文學、不安の思想にある。彼の思想を知ることが現代人に課されたる一の義務である。何人も彼の抱護する環無の哲

.0四八京東替振 社造改

克服する唯

の哲理!!

清

迫力による不可解なアナクロ せてしまつて阿比の一時能な 町は完全にノイロンな死滅さ 繊細な美しさか持つてゐる。 片の煙の中に組織された奥町 解散した末梢神經を蛇動させ は何處迄も病的でそれ自體の 近代の文化関に犯された奥 全神經系統を肺痺させた阿

單に醫療さ の分裂は簡 思議な神

その手術

卷 一 第 始開本配回一 第

阿片窟であ

監輯 小安を

ト文 (ベスカルの哲學) イヌス論) イヌス論) 外內頁〇五四冊一製上判菊 錢十五圖

銘酒白龍正宗 白龍酒造場

皮軟梅毒 病 病 病 性病

大森義太郎

高田 保 保

思

ふこと、避けて通ること、



けふのお惣菜 天才兒の問題 產婦人科醫長

末

吉

に除りに基だしい相違か見出してして概を度いっ大方の置者は其監官の程度を一般同年の子供さ比較

は、て其の後日物語を除かされた事が は、て其の後日物語を除かされた事が 大て其の後日物語を除かされた事が 大のであるが、曹 日 しんだのであるが、其の後何等此の おしたのであるが、其の後何等此の な 大連に現れた天才が見の記事を置去る十日の本紙上に於て、私は

味噌、里芋、油湯、蒟蒻、大根に)牛肉叉は豚肉、牛蒡、赤白に)牛肉叉は豚肉、牛蒡、赤白

野菜類の皮をむき大

温かなーみそ煮鍋!

思いる。 の度の記事の記事の記

性「人見きねえ」さんの名を書いれ、十一ケ月の姚女が立派にローマ字 所が見の記事を置んだ。 満月は第三歳で書画を巧に描く

た天才見さ同年齢の子供を持たれ

此の度の天才見の記事などの方も少なくない筈である

て砂糖を加へ競み生

企語りたいのである

「家庭に向って、此 る兩親そしてかり 此

れるのである。

すら感じないこ云ふ現版が指来さ た不態の能事に野糖心事程の頻率は 天が見の能事に野糖心事程の頻率は 大が見の能事に野糖心事程の頻率は

文室ではてもの 傳一大宅肚一 が何文字を待望が私の欲する文學・麻生 久 如何文字を待望があば き 評 論 を・岡 邦雄 か 一 つ の 宣 言……アンドレ・ジイド 文壇げ

器 改造 改造社 一月號。沒順五十錢 作 創. 設小設小設小設小設小 淺ア逆赤キ小 ラ

リシ 役 デ ンのラ

人の服・芹澤光治良の 太宰

▽自作自 評論 祭川端康成 生田長江 正清治良于人良 治

発

皮膚病機器排 井上醫院 **泌尿器病** 生殖器障碍 電二・五二六〇番

すで行賣大判評大できつ錄附大二も又は態月二

(気人大でのるあも月今がモトノモドコ誌雑録附)

日本の一品料理を家庭で拵へるやうに登表した特別記事。このほか澤山州 の一品料理を家庭で拵へるやうに登表した特別記事。このほか澤山州 の一品料理を家庭で拵へるやうに登表した特別記事。このほか澤山州 の一品料理を家庭で拵へるやうに登表した特別記事。このほか澤山州 の一品料理を家庭で拵へるやうに登表した特別記事。このほか澤山州 の一品料理を家庭で拵へるやうに登表した特別記事。このほか澤山州

母にも良人にも訊かれぬ減配の心臓を囲いら呼ばて致いてくださつたがはなられました。 一つの点様とが実成の呼吸性を 一つの点様とが実成の呼吸性を 一つの点様とが実成の呼吸性を 一つの点様とはためが 大谷さんと魅うた残形所書を が谷さんと魅った残形所書を が谷さんと魅ったのでした。 からできるとなったが が谷さんと魅ったができるのでした。 が谷さんと魅ったならぬ大事な した。 からできるとなったが が谷さんと魅ったならぬ大事な が谷さんとした。 からできるというのではならぬ大事な が谷さんとした。 からできるとなったが が谷さんとした。 からできるとなったが が谷さんとした。 からできるとなったが が谷さんとした。 からできるというのできる。 が谷さんとした。 からできるとのとう。

高 事 學 學 學

社友之婦主四神京東は幾我十六價特

れた。 たた。 を語れた。 を記述は、 を記述は を記述は を記述は を記述は を記述述述。 を記述は を記述述述。 を記述述述 を記述述 を記述述述 を記述述述 を記述述述 を記述述述 を記述述述



年歌御會始の諸後は二十一日左

洲旅行界は空前の盛況を呈してる界的関心の無駄ごなり、同時に浦

和九年度来演劇察職によって清清 物が振監線に上る響であるから略 であるが、この外に各自の響

してこれらの関係情で

を形に繋ぎ流洲國内におけるプロ をれてある東著作氏は観路機局の になる東著作氏は観路機局の になると、これが になる東著作氏は観路機局の になると、これが になると、 になると になると、 になると、 になると、 になると、 になると、 になると、 になると、 になると、 になると、

日

仰出さる部御會始諸役

昭和九年度の統計

プロペラー橇の

運用實地研究

鐵路總局の委託をうけて

な研究せる外歐洲大

東善作氏來滿す

視察團

の來滿で

本の後これなけ野に大田の田の村東海に関連がおからに出現の面前同地西方四杯の地では、この主のは、大田の経典海に大田の経典海に大田の経典海に大田の経典海に大田の経典海に大田の経典が後ま河上空に越境か行と、この主徳語の結果、該地に帯走地で、この主徳語の結果、該地に帯走地で、この主徳語の結果、該地に帯走地で、この主徳語の結果、該地に帯走地で、この主徳語の結果、該地に帯走地で、この主徳語の結果、該地に帯走地で、この主徳語のは、大田の経典が、大田の経典が、大田の経典が、大田の経典が、大田の経典が、大田の経典が、大田の経典が、大田のである、同地東野常は、この事で、大田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田の東地で、一田のである、同地東野常は、一田のである、同地東野常は、一田のでは、一田のでは、一田のである。

の聲昂まる 缺陷

税率査定不當、通關の煩雜等 當業者對策を講究

漸で 駅の 昂揚線上における 支障點 さしてこれに對する非難の繋が 晴まり 果然各方面に大きな波紋なされて居る折から最近大連税職の通關事務取扱ひその他に重大なる缺陷が暴露され、急テンポな日

原大佐の試み

らずさ非常に期待されてゐる 冬期の交通運搬に神経する所

正月の

費

金を貸せ

命軍の脅迫状

武蔵山(だと投げ))

玉双能 葉代

越境の

綏芬河附近に着陸

争實を指摘

ソ聯二機

常時を反映してか大人滿風觀きのなほ十一日間の大相撲看場所はま

專科

日間の大相撲者場所は

脱十勝の芸能が優勝した

慰問品發送

剣士けふ來連

北米武徳舎所属の同胞第二世創造が、二十二日午前八時四十分養別が、二十二日午前八時四十分養別を持ちませた。

は現在第二師職第四職隊是である。【東京特電二十一日孁】滿洲で精 らた機會に、大佐の創意により管 が、二十日八百五十名が難に入餐

東京二十一日發衂通』昨年春は 皆旣 食

北海道で

・パリで開かれる國際天文院監修会 古機會には全世界の學者が加入することとなったが

決議文提出

あすから再發賣 店理代**测**流 店支本信德天

和

满市 洲電 信電

奉天浪速通五番 ヂオ普及珠會

社

滿洲

·局等商業學校(群鄉本) 京都)

募生 支那貿易科(三五名)

1. 11年のの日から出していましています。 平吾 か Ë 電話(おンニニー五番 や油 THE P

THE CANADAN STATE

價格は百

五八

まか 76 在庫

インターナショナール

コンバニー

電話二九〇五九番

トレイデイング

銭十四円壱

リ外人會解に於いて を記員會本部役員會 午後四時半 計員會本部役員會 午後四時半 から計員俱樂部にて

--->申込締

満洲國唯一の罐詰工場

詰界の

覇王現は

3

H

安樂 当会な同器が は武道を整古機 は武道を整古機

保製

存期間

ケ十

年 萬

間凾

◆特

色◆

製監廠工頭罐天奉

元賣發總洲滿

六九七六回電 附藤菱町茂加天奉

可

舉行したが、

しものなれば絶對的榮養に富むは勿論現代人の嗜留意し新式機械を以て最新學理を應用して變遺せ本品は原料を騰選し調味及び作業上の衛生に特に

健見一

さん(こと)この創選試合であつた 間水子/浴日斑/の谿原演佐子 間の観暢は高等係四ケ所君と

特約販賣店募集

寳玉、は伊豆兄弟に

圖們寧北間鐵道

假営業を開始

十五日より完全に連絡

解解事務所

煙突

0)

不備が原因

の防火も甲斐の防火も甲斐の防火を甲斐の

笠橋加駒常 置 古ノ陽

| サ無くなったので二時頭には白玉 | 山頂人数さへ見えぬ有様だった観 | 大変をで見るなりをではいません。

「全樹溝迄昨年ルリー」

たので動門で射形波間は十五日から にあって動門で射形波間は十五日か にあって動門で射形波間は十五日か

格五十圓)な引着てた者は親日町 を引き返れる。 を引きてあった 級、満場興味の最高潮の中に剛 が、満場興味の最高潮の中に剛 が、満場興味の最高潮の中に剛 数たず……さ、真佐子 く豆に蹴な狙ひつゝ滅

て行かない、さどのつまり一本に膝をついた、が四ケ所君卑怯に膝をついた、が四ケ所君卑怯

の新疆省獨立

*完全に實權を握る

こんなに騙った事はないりさ苦こんなに騙った事はないがなるというというでは行かで、

生主席を受けるに、 ・ さにいたった、同省の軍事、行政 ・ では、 ・ では、

授業に属する件は左配へ御題

親をよこれ!! 優秀なる とを缺いで 1 本 2000 店 商

シュ製品の具備する 概こそポッシュ製品 が、ボッ

御注意の上排撃され



除かれます。

論であります。 いら一般の曖昧には少量で速やかに奏効するは勿 がら一般の曖昧には少量で速やかに奏効するは勿 交献說明書作品

劑咳鎮力强

めるエフエドリンを、第三に痰の溶出をトロピンを、第二に交感神經の働きを高アスモンは第一に刺戟傳導を阻止するア

有効成分を抽出し、而も極力副作用の發

般咳嗽の鎭靜に 追まる新療法!

AS 133

(V)

悟道軒圓玉

電話は二・

四四九二番

電(2)六八二四番 地方栗局直 第二胃の薬を

南所共パンホー

いか

いって

現でのソセス大二二

(152)

主人の能登守に對ひ、

料理

能登守の遁世

主 虚弱症 除

唯乳期こそは 母乳やの食物を攝らねばならの食物を攝らねばならの食物を攝らねばなられてるたって貧血を起さぬ注意が肝要ですから その食餌は愛見のからにといるなりませんし栄養を充實して達者な身體に育って強いなりません

在商吉友澤藤 电内小西府城京 可本基本日京東 可修道區東京大

ASMON



最進代無第夫込申 話 の 競 骨



NB 101

三日本海野縣敦賀行



. 含 島谷汽船 路出帆

代理 山下汽船支店電話2六公番運賃債渡行上等三十間並等十七個 名古屋積渡行上等三十間並等十七個 吳湫丸, (被連發 一月廿七日 一月 廿日 一月 廿日 一阿波共同汽船

超 川崎汽船
献出帜

20 大連汽船出帜 代理店 大阪商船大連支海行(薦山丸 一月三十

きるさる丸、 を組育行 を発達にはるがん丸丸 を発達にはるがん丸丸丸 をですりいたる丸丸 をでするため、 ののである丸、 ののである丸。 ののである丸、 ののである丸。 ののであるれる。 ののであるれる。 ののであるれる。 ののであるれる。 ののである。 のので。 ののである。 ののである。 のので。 のの || 日清汽船)||出帆

大にやるぞ 政友島田氏日く

交に主力

代表の意氣込

類似日の人類を背負つて立つ 表質問者は砂友管の島田俊

氏さ民政態の概

・ 動きを見せてるる ・動きを見せてるる ・動きを見せてるる ・動きを見せてるる

を極機であるが、この間野に逃院同様可等機械的意見を抜機せ

得るが際じて過少ならざるものさかは右の質問に照して過剰さいひ

總額二億一千萬圓さい

九年度七千萬圓、

質問第

陣を承る

災害費は寧ろ過剰

農村並に災害地の現狀に即じ必友會の面目を立てる意味に解し友會の面目を立てる意味に解し

てはないかさ のものす

政友會の爆彈動議に對する

局橋職相の撃退方針

所が脈震線飛動器を無視した態度 あれば水心ありと観た結果で、欧 が脈震線飛動器を無はおれて、欧

な方針を以て臨む模様の後始末につい

政府、主張を無視せば

野地域の火蓋が切られる、窓談院の火蓋が切られる、窓談院

ウエーク、キングマンリップ、 ジョンストンの三群島は何れも 、従つて何等の施政も行はれ く、従つて何等の施政も行ばれる では将来此等諸島にも居住者が、政 生する見込から今回初めて行政 をする見込から今回初めて行政 をであるが、政 に滅入軍政を布くに至つた

では事務開設刻々の手始めさして『東京十九日餐園通』野浦事務局

置き撃政で布く三群島を爾後海軍省の管轄下に

藍嶼はハワイ、グアム、 質解型の地域にキング

小石川南長工廠跡に新館を建築し 小石川南長工廠跡に新館を建築し

日午後二時電源館の調査見製を行こさになつたので、川越次製は本まりさいふ事情の實際紹介に資せようさいふ味能嵌入組織として機根師に道歉

政友會自重派

心さする三紫音會合は政友會の東京特電二十日韓国間田首根を

早くも今語會の平穏地事を除む協議分を反映せしめたものさし

一般を突へればならのさいつてる をがけては通れな、著しそのやう な無視した態度に出たら自飛論者 である我々が先頭に立つて政府さ

環境動議の再燃な緊張する方針で 管でこの事實を理由にあげて
歌手 におけて
歌手

休會明議會

駐支外交機關の制

利を行ひ

あす開

男な説聞した際、山本男は

意見な朦朧、酸相もこれに蟹一吹著するばかりでなく今後の歌

裁就氏を決意した町田樹根が京特電二十日製】十八日民政

改造についても考慮されたい に結構なこさであるが、政黨の が民政黨機裁を引受けるのは滅 が民政第機裁を引受けるのは滅

に乗り出すものと思はれる、この成とに機嫌して機能なる、機を見て磁能験造

の動図如何により

軍政を布へ

といの戦事的要額を結ぶ太平洋上の形式を被破するもので事態上は の形式を被破するもので事態上は 無人島同然の島嶼ではあるが、太 平洋特米の航空路の饗販戦略軍事 上の電大價値に鑑みての排置と観 とので、右に関し回移省態局では

一 林料の供給、本年度新規事業等に 中半終了。した

土た。

かすかな戦慄

答は

感しく、かれこれ、おつしやつて出にくかつたわ。おかあさまが、

自家へ歸つたばかりだつたので、

幽香子先生のごころから

よ。干夜子の奴、今日

うちへ寄るさ、ヒステリか起して

滿蒙資源館を

をしげな母親の、騒気とい恋戦を腕にうかべたのだつた。

別れておしまひにならうさするのつてゐるのだらう?おくさまさ、

方き書の案答(裏キガハ)

二、映画の丹

0

三、宣傳のア

0

0 0 0

答。大〇內

〇次 左 ゼ

決心ッ?ざんな決心ななす

三つです

國家機關に改組

航空、軍事上の重大は

、三群島に

は一に政界の極

政黨改造さは単に黨内部の組織

新黨樹立に乘出さん

、機を見て

本男の慫慂によっ

要を認めなくなつた爲對伊均等を以るが、これは從来の帰國の燃度を一隻せるもので、最

中國の要求を或程度までパックする結果さな

大小の人とするもので、各國の共通態度が低度であればある程佛伊藤園にとつては有利な響で、結局佛伊は帝國の主要になる人とするものだが、佛伊の自義旅襲戦り地勢主義を容認せねものではなく境等機を養たる後に低度の自義旅保有量数率を承認せんとする態度は軍縮會議に おける新協定達成を幾分容易ならもめるもので、我権軍ではこの共同数率の帰國の態度を一覧せるもので、長興フランスとしては地中海に一隻の驅逐艦をもので、我権軍ではこの共同微率の帰國の態度を一覧せるもので、長興フランスとしては地中海に一隻の驅逐艦をも浮べる必然率の帰國の態度を一覧せるもので、長興フランスとしては地中海に一隻の驅逐艦をも浮べる必然率の帰國の態度を一覧せるもので、長興フランスとしては地中海に一隻の驅逐艦をも浮べる必然率の帰國の態度を一覧せるもので、長興フランスとしては地中海に一隻の驅逐艦をも浮べる必然中日襲』過程佛伊協定の結果、来るべき電艦会議においては帰國共同戦慄を渡り、微率の野蛇を繋削して境際中等を受流す

新軍縮方針に

男は、さつきな、ソフア型の、 はごうかさ思つてゐたが――」 はごうかさ思つてゐたが――」

大戦撃に導いて、腰をかけさせな

をしてあるびながら で、君主散歩してゐるこころな、 で、君主散歩してゐるこころな、 ない見たがあつて、よけいなこ

載なは、彼女の娘らしい手先

月量を主張

だらたまゝ、最いここ唇を合せ

何んにも、手につかないのよ。あれば、、大きの話になってしまったわしない気がす

◆映画で有名な大河内傳來部が一九三五年の 一大快作として映画ファンを検圧せしめた 下左腰です

◆左の三角の寫真を切りぬいて貼り合せたら映画の主人公になります。 映画の主人公になります。

入れてあります、なんとボルレコードで説の蓄音器の中に只今宣博のレコード

三上於蒐吉

答案。募集

な青春

(100)

面白い

良人と妻(そのろ)

男等の間にしば~~意見の交換がするもので、これについては診臓、町田際根、炭文速根、山本

大場前長官

共同職

戦線を張り

氏砂つて跳及會か代表し第一陣か一度内容如何は直に跳友命

判別抉する筈だが、その承はり、全面的に政府の

質の全期議 であらう であらう

大場前長官は來る二十二、三大場前州總長官は來る二十二、三十四年旅官民の主なる者を招待晚

山成都六氏は十八日まで

山成中銀副總

先づ實行に移される重大事項

常陸を原則さら南京には あつて稀に南京には

評議員會

うれば現地さしては役目を終っ

日滿土建協會

為替管理は或は 必要かも知れ

下夜就三十餘名で棚倉殿の挨鍔融串より繁二回定時機館を開催、別職舎長、機会、服職館長以職者に棚舎長、機会、服職館長以間者に棚舎長の大き二時である。 漁艦職自繋を假らぜてそれな事職のたけて今度は中央が何さか挟っ 體の改革を云々するごさきは定数さが送される▲潘嶽重役が瀟瀟自さ放送される▲潘嶽重役が瀟瀟自

文粃菩麟像の前要性を認め、その 東亞金属の和平将来のためには日 東亞金属の和平将来のためには日 調整に處せんさする決意を披露し 支那側 直接突激を切り、更に支 一直接突激を切り、更に支 一つては質性のる態度を表 たる 様介の 醒を促す 那一程であった。如何によ

二十日午前九時二十分新京豪ハ

魔な脚げんさする用意的 変を脚げんさする用意的 公使館事務所

氏(熱河省長)同率天へ 氏(端鎖鞍山翳院醫師

吹組塞はさし當り二 さいひ現地では中央 中央では現地で作れ さ、義女はさつきなチラで眺め一だらうかり

「いゝえ、氣がついたさいふわけ ないのでせうけごし ば、恐怖の逃那でもあつた。 な男のやうに思ってゐるら てゐる。僕を打たち きかみつめるやうにこ

盤

た開催、本年度の學級増加に開む 時半から飲謝室において視學會議 時半から飲謝室において視學會議

州廳視學會議

集 ・應募の資格、蓄管器に趣味ある者に限る ゼル京里職前大通り

さて





●答案は必ず官観べガキに限る「答案の書き方」の様式によること(新聞の寫真を切りから受付けません)

●應募の期間 昭和十年一月三十日 限り(局の滑印あるものまで受付)

正解者には 商館館

月

贈呈の大特真



最新式S式電氣吹込み ヱンゼルレコード十吋赤盤

正月發賣新譜目錄 正月發賣新譜目錄

國務長官は職計理事会が委任統治『ワシントン十九日養國通』ハル 委員會の報告なその鑑採権した事 米政府無關心

擴充

校の羽子板の間を往

かっきが、ちつさも無い――つて」 彼女は、玻璃窓の下に、遠いネル つきが、ちつさも無い――つて」 一お前にからつてゐないさ 池水を見下すやうにしながら、機 あたら、すつき、数

のばし、二人の女性な、一つたが、僕の本質は、する 君さ、かうなつた以上、この わけにいかない気がして来た のんべんだらり

だった。 ほんたうに、腕がきまつてゐるの 激しい男の視線が、のつ

リントゲン科 呼吸器病科 新陳代謝病

飲びを感じた。 さつきは、泣き出したいやうな

「あたし」」

で落ちてゆくりよっ

町田新總裁の爲に乾杯

立つるものもある▲八億國の羽立つるものもある▲八億國の羽 昨年秋の改組職ぎの原

米三等までの入賞者は 米三等までの入賞者は

までの入職者は の知と鑢ケ心を呼びれた後三時中から神道家を奉拜、午 の知と鑢ケ心を呼びれた後三時中から神道家を奉拜、午 の知と鑢ケ心を呼びれた後三時中から神道家を奉拜、午 の知と鑢ケ心を呼びれた後三時中の音響を呼びれた。 は、一時から神道家を奉拜、年 をは、一時から神道家を奉拜、年

個人競技にハ

ビン大勝を博し

會

本学に黄金 『東京二十日 本学に動る 愛國語』南洋 ニューギニア島附近に鰯の新瀬場 高端でいた。 一本のでは、 一をでは、 一をでは、

・に新京優勝

動服地)同八幡町松藤

協會主催の建國第一回全浦スケー 【吉林特電二十日發】滿洲國滑水

町田理事長の辭なご陛の如

の個人ス ルビンンニー かどンンニー

芝浦に陸港した 中川船長の談に依るご現在濠洲 中川船長の談に依るご現在濠洲 が年に一萬五千噸も出るごいふ ので濠洲から自人が多数入込み 青アラスカに見られた黄金狂時 代その鑑を現出し、濠洲に向け 金がドシー人種出され来晴らい

ピンが大勝な博した、二千米リレ以上の如く個人競技においてハル以上の知く個人競技においてハル

派出所の移轉陳情

林をはどめ新京、奉天、明吉林和オー

四秒三 賀蘭(ハル

天 三分二六秒 末 三分二〇秒 天 三分三六秒

ハはルビ

マンン二九で新京像版、ホッケー ・イギュアーの決戦は谷戸(新京) ・大五、談(新京)三七、連(ハル)

が屋に満人ドロ 【奉天】

空氣銃)同柳町七〇

實探大當り

に制限されて登送が年を越こた。昨年は解禁の時期がおそく漸く下程度で、それも燻蒸所の能力では解禁の時期がおそく漸く

が内地市 が内地市 がったこ に託送品

し滿洲果實輸出販賣組合側

託送品の好評から一ト奮發

一番地

今年の秋

そ!

あらずさの返事が來てゐるからおらずさの返事が來てゐるからなればいづれも風味絕佳で内地林檎の評判を徵したがから議溯林檎の評判を徵したがから議溯林檎の評判を敬したが

戸外週間全く終る

これに反し地方部職は理論さして本論には滿腔の赞意を表してぬる

標潤、熊本、吳各市北催博覧

満鐵三五年の

危機を切り

拔ける

発を負ふ幹事長

実以下の役員の機談に新して途 方部長中西敏憲氏は同夜中島幹 が一年度の武皇會幹事長に推された

望を擔つて出馬するに至らうさ 「ここのが安置であるこの意見をけ、中西氏も結局四萬社員の輿で押し進み評議員會まで漕ぎつな以つて依然として地方行政の醸物に陷るべく、從つて現役員は 【ては管行不可能なりこの設かなす

目で満洲通に

相違あるも、何れも満洲館の 右各館内の陳列配置は多少の

1世標さして満洲現熟模型、巡により満洲通になること

青森林檎に軍

配

湾 再濟票の影薄し

圖、港震模型等を配して

内地三博覽會に動く施設

愈よ參加と決まる

御沙

魏理大臣、郷、自井麻秘書館、遠藤總称殿長などで、倚修首都智為は宮内府より洸大臣、入江次館以下各處長、國務院より郷國務都河饗、宸順への御避寒の御途に就かせられる、滿洲國側の駆從都河饗、宸順への御避寒の御途に就かせられる、滿洲國側の駆從の (新京電話』滿洲國皇帝陛下にはいよ~~廿一日午前七時廿分國 られる、満洲國側の扈従

満洲國皇帝陸下には愈々今二十一日午後御避寒の爲め聖地旅順に 長尾民政部繁務可長などが御警衛申上げることになった

御警衛準備全たく整ふ

ら驟附近より御管祖所遊ば交通な遮跡し本校式像イ漢智を行ひ、 線智所生徒の順援を得、懲兵隊と協同、御警館の為め午後七時か 網養遊ばされるが振順警察署では二十日午後一時から非番員並に

電園を計上して東京に注文中だった海邊警察院警察機は此程骏成十八日郵着したので、同窓では直に 組立を行び十九日午前十時より同窓は出元を行び十九日午前十時より同窓では直に 警察機竣成す 事務局官

制定を急ぐ

陽州熊

清武新綾大双海和太大瓊九出綾桶吉出土磐越加水藏 邱葉光歌刀 ノ州 5 野羽州 ノ古川山海川山山山島若浪浦山嶽昇甲岩湊山石海川 台で年末ポーナスを開三日中に

支給することになった

支給することになった

整祭官最高十六割、最低十割、

監察官員最高十六割、最低十割。

を優遇されて居るのは繁発官の総称

を優遇されて居るのは繁発官の総称 を皷舞するためで見られて居る

地調查 間島省の官有 - 馬力を使へる

◆本機關へ三十馬力ョリ

生徒募集

英英邦英文タイプライター 東京文文タイプライター 英文教 文文 東京文文タイプライター 英文教 大文学 文文 東京記記 東京記記 東京教 新科科科

大連西廣場映樂館標創立(大正十二年)
大連西廣場映樂館標創立(大正十二年)
大連西廣場映樂館標創立(大正十二年)

店員、家族を倉庫に押し込めて

八組拳銃强盜

國都

タコマヱンヂン

成して監管中に犯人な逮捕せんと 旅順御成を明日に擦へて萬一を警

千秋樂けふの取組

滿鐵チーム勝

0

周川 『華天電話』 監地寒機關に塗した は、一般では、最近速西地區内を がさ各脈像機脈によれば、最近速西地區内を で反応を持つ分子の所為ではない かさ各脈像機脈に於て駅電管ではない かさ各脈像機脈に於て駅電管ではない を発言を線路中西方三里の地脈に 大後二時中同地脈を通過せんとす を発言をはかつたものあり を発言をはかったものあり を発言をはかったものあり を発言をはかったものあり を発言をはかったものあり を表こ時中同地脈を通過せんとす 列車妨害頻々 養操の後で

味と品質保證

一貫三百多人 五・五〇二貫三百多人 二・五〇

Œ

大倉をルニ階級事務所合

鈴虫ポ

警博富田 精

おどろケ池山腹

りん。 神試食の上御注文を 神試食の上御注文を

東京護護工業株式會社東京護護工業株式會社

鐵道法部

東京池袋一〇九八日本鍍道受験會開題及詳細なる手橋家内書送るの書とは東書で申込天第九年度試略和十年度鏡道購入の試験切迫志

ナー大一一一 歯斤七樓升升队

ス六十三九二八 十十 間 十回 二十 三 八七 十 八十

錢圈 经经经经经经经

●神注文奏第飛行式にお届け

+

ンヤケによ

甲斐氏の特別講座

申込締切日 康德二年二月二十八日

金 融合作社 聯 合

を キスタント

1 時 分 計 1 計

一月二十三日政府公報第二六七號参照追而詳細は常會宛返信用郵票封入して問合はさるるか又は 新京財政部內

理事養成所講習生募集

約三十名

會

專門 染色、 支店 | 欠方町五番地型に 後番三丁目

間 洋 3 行

冬のオ E 新京吉野甲中山婦人服店大連運鎖街

ダック ヴエリクロ 過不足を自矯する威光銀二重塗布、ハ高度の整色性、理想的の高速度、露出 v ョンの絶對的防止 整色性フォル ン バ ム中の ーワ 山

vo

入連市山縣通百八十一番地(義昌洋行) イーストマンコダック會社



ħ

9

H

赠

呈

て新京最後の止めた刺した なり第一回八點一、第二回三點二 舊年末のボ ナス支給







(山陽式デイゼル、エンデン四無常二百五十層力)

神戶市林田區四番町六丁目八番地

電話湊川(5)二五八•三五七三•四〇八七 振替大阪二六六六六番

新工 協 神戶市須磨區小寺町一丁目一番地

常夜はなら振りで「太閤郡十数日」市本屋町鑑潔に開く、池が乱起も市本屋町鑑潔に開く、池が乱起も



を を は別な子悪アロである譯であり は別な子悪アロである譯であり は別な子悪アロである譯であり は別な子悪アロである譯であり は別な子悪アロである譯であり

東寳ご太發

三五年も握手

ラや、牛が遊んで居りませう。あ ちや、牛が遊んで居りませう。あ ちゃ、牛が遊んで居りませう。あ さ、性差球は、五條の橋に立つ

て、生ける經典を眼のあたりに見った地がするのだつた。無限な真理心地がするのだつた。無限な真理

千恵プロ撮影所

合名會社になる



トーキー篠田實吹込みの「紺屋 や志波西果監督、河崎技師の浪曲 整理中 同一深川情話」は撮影終了**、** シ浪曲トーキー酒井雲吹込み のででは、一部一番でいる。 では、一部一番でいる。 では、一部一番でいる。 では、「一部一番でいる。」 では、「一部一番でいる。」 では、「一部一番でいる。」 すこさ、なり、素晴 本年度を期こて一

各社漸く本腰の製作 り限日本々愈員滿入大日連



不意の御來客に 毎日のお食膳に

(また、明日にも?) ないこみえて、往来の市人の顔には、ごれも、これも、落着かない色が見えてゐた。

をは、この砂味な、脆に出た。 中堂の總務所に纏き屋けられて、 中堂の總務所に纏き屋けられて、 がれてから、観髪の管理であつ

八條の館があつたのですが、荒れ 果て、ある懸か見るさ、今は、 ようして をも……」 「纏つたなう」 「纏つたなう」

匠や、侍や、

花治

大和路へ

9

「何年ぶりの御下山でございませ

加茂の水ばかりは、深々さして

てゐる世間を見るここが、やは

や薔薇園の女房たちの脂粉ななが止めないだけの事である。西八條

日活・

、人間のやうな優い空骸や根を、人間のやうな優い空骸や根を

エイグフトエンゲイ

巫

キュービー マヨネーズ

(105)

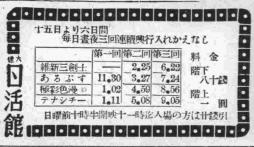
をひらいて、天下に君臨してるるのであるから、不家の女化が一些。なでが、瀬氏色に染め面されてしまったのは當然な 懸潔なのである。

マーキー等線見 Jのの「百萬人の合職」を十七日午前十時から京都松竹座で試験するので、南陸出海中のターキー、同映画に出演してゐる小様子代子ほか一百名の花形軍が總見 カ・〇太 本教堂、同大阪警察所合司りに行 の人惡3は者廣主

下美栄、新興にゐた織田滿州も出職 の外に解説者さして知られる山腔 の外に解説者さして知られる山腔 が、蛇襟晃

油洋油店 日は封切

夜晝 六十 日活 白龍酒造場 白龍正宗 時 十十 日リ公開





うちおおこっ代に乳田

田乳上最多 準 クルミイラドル

お試用下さい おきに



ヴェニ・ヴェン 希望 九三五年 インの娘 九の 春途 リズム・ボーイス中野忠晴 л 畑 文

……を習練御にでま會年新

前る豪華盤揃ひ! 節



明第活体のアンラボー面に向いたい方に良楽を見ている。
「長切・手封入中越次を対し、として、一面に向いたい方に良楽を見て、なりのでしました。」
「大きないからだー面に向いたい方に良楽を見ず、上も大きなり。 大連聖徳街四丁目 大黒屋築店一度本劑を殊に肺、ロクマク



対くので評判

適

應

症

絕對無敵の大衆黃金番組四十錢 青華切日 映樂館

月特毛小鈴大 形間利金木谷 記 B 澄出 之介 子勝子夫

泉清子· 新興花形オン 原作加戸野恩見 監督石田 民三 新興キネマ お興キネマ パレ 菅井一 篇笑爆の春 倒 絕 腹 抱 ド郎

人江たか子・ 森靜子特別出演 子藤橘・子梅木櫻

が作周聖劍の流刀一辰北 篇華豪大すか轟に下天劍豪

畵映大作特々超ロプ津谷妻阪 平哲口山才奇 督監·色脚·作原

各薬店にあり 三〇〇瓦二十日 金 金 六

汁肉級髙 ●3など肉 ●りなど血にち直

電話代表(2)6104番

振替貯金大連1110番

= 0

發 賣 元

(殊に乾性)腹膜炎に 産前産後の婦人に

精力の減退に

結核症に……腺病質、虚弱體質 に……食慾不振に……夜熱及盗 に……食慾に……貧血症及冷症に 症の豫防に……貧血症及冷症に ・肋膜炎に

體力、

H

原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生苦心の大發明藥

NGOL

BYAKU GO

GONORRH MITTEL ENGO

空前の優良業の対対の大谷の大谷明楽は決定的淋病薬を確立して學界未曾有を確立して學界未曾有を確立して學界未曾有を確立して學界未曾有の大發明樂であり淋病の大發明樂であり淋病を顧すのが 日に治癒し長年月の病苦より救病菌撲滅力を有し特に本劑主成來の藥物で絕對に死滅しない尿病菌撲滅力を有し特に本劑主成來の藥物で絕對に死滅しない尿病菌撲滅力を有し特に本劑主成來の藥物で絕對に死滅しない尿病患者の一大福音である本劑主成來急速の勢ひを以て今海外津間に治癒し長年月の病苦より救

はれて言々感激の文字を埋めた感謝禮狀を寄せる 者遠く海外にも無數を算し本病患者に對して本劑 の貢献は實に空前のものである。 一個表慢性神 数日で奏効 大發明藥ブラオン銀ケンゴールは最高無比の大藥 大發明藥ブラオン銀ケンゴールは最高無比の大藥 大發明藥ブラオン銀ケンゴールは最高無比の大藥 力で多年の病苦を一日も速かに救はれよ根治が早 りれば僅少費用で濟む實に本劑の眞價は淋疾の急 速なる治癒に有る。

本

にて迅速なるは他藥の絕對追隨し能ざる 本劑の淋疾が

内服藥其他で淋病菌は死滅絕滅しない

念性淋慢性淋に於けるケンゴールの迅速根本の治

普及藥學性報 1 圓90錢

(りあに店業名有國全)

呈送第次込申でキガハへ元曹發よれら知を等告報績成驗實と能性の劑本り依に献文づ先

大 大

劉晓たる軍業隊の諸州國飲吹巻

でて微妙なる歌舞に離べ、民政黨は既に二十日黨大會を開き町田總裁より後二時より大館な贈る常等基の談形、館跡の報告あり藤家提出方法での他を決定後、鈴木螺線の本部に總務會、幹部會、常議員會を開き 鈴木螺線の遊院を簡散機を引洗り本部に總務會、幹部會、常議員會を開き 鈴木螺線の遊院を簡散機を引洗り本部に總務會、幹部會、常議員會を開き 鈴木螺線の遊院を簡散機を可洗り本部に総務會、幹部會、常議員會を開き 鈴木螺線の造形を形行して東京特電二十一日発】 響館は飲べ二十二日より戦闘されるが、珠形は珠段岡同三紫龍と東京特電二十一日發】 響館は飲べ二十二日より戦闘されるが、珠形は珠段岡同三紫龍と

非な指奏であり、岡田首橋の搭標ので、東京廿一日登園通 国同では本事な指標に近げる態度を範囲するが、 田の大會に對する態度を範囲するが

を駆化せ、正午極齢低平改節が重接して来た。とた記せ日正午正式記述中九日職。元草を満州関内より撤兵をは二十日、元草を満州関内より撤兵を且つ有の通告に對し何機能氏は北平政策)とむるは不利なりでし、直に宋哲 【北平特隆二十一日盤】

政友、

國同昨日黨大會

國民同盟は

東問題解決

宋軍を撤退し適切なる處置

支那當局、我方に通報

歌線に機器だけの貢献はある。

受り続い方がよい。 大総の入り、申認の総会、

詳細は國民百科文

是々非々

動

が、明には

一日養國通一野滿事勢 行のために一院勢力されたい旨の時間の秘密はに二十 郷京あり、次いて今後の電路形式、棚具法継続部長以 ても打合せななし同五十分散電、棚具法継続部長以 ても打合せななし同五十分散電、光づ隣田首根、株 人だ 大力職田首根、株 人だ 大力職田首根、株 人だ 大力職田首根、株 人だ

外御難しく罪せられ、陸軍御通常服を召され

帝皇國洲滿

話』滿洲國

かくて御部が車は國際吹奏神を帯に御建立の上御金塚を騰はつた、

御避寒のため

奉天の奉迎送 路御歌地起顧へ殴った

兩陛下還幸啓

明 かるさ共に球な会との友好職像を 名分を考へて球友会との友好職像を してゐる

滿事務局

與事務官會議

きのふ首相官邸にて

御思出

皇帝を奉送申

の戦備全

日

日滿官民の奉送裡に

しく後部展響車内に総加御勘立率 一般では南行らた がの本送神に十一時五十八分御沿 が車は南行らた

民政黨は

政府支持

昨朝國都を御出發

路御避寒地

く御出迎へのため市地響部を常同 関係へ起いた、なほ同砂車にて駅 原係へ起いた、なほ同砂車にて駅 原係へ起いた、なほ同砂車にて駅 のため市地で駅

順要塞司令官田中稔少將は滿洲

御出迎へ

田中司令官等

無解説の康振が強いさはいへ爆撃しるのさし、しのさし、しているが強いではいへ爆撃が高の消長な決定する。

日滿官民の 奉送

> (下)奉天官民の奉送迎(下)奉天官民の奉送迎 頁二十共刊夕朝

地番ー十三町風公東市港大 計 報 日 洲 満 証式 所行機 の 大連大替接・號五三 一碗書品 三七〇四22 - 二〇〇四2 原語 第 二十〇四2 - 二〇〇四2 日曜 第 ノ六西座銀區橋京 第 田 梅 區 北 番 四 十四通失中 番 七 町 吉 佳

町松若天奉

鄭首相等扈從

的に活動では政府 議會は無解散 てう誘導の機様であ、農村鉄準を熊暦の急さも十年度線「緊範に耐上 せもめる方針である」ゆするものと観られてゐるして時扇巨数に機械」る、なほ園同自身中小商工業者と「葉に一部分でも實現させ十一年度」により管局権小の關係から夏に滅

政友會側に一戰の勇氣無し

貴院有力筋の觀測

のあ方策を修業する部である

新たなる御申込は

毎巻幾何級數的に累加激増す!

須磨總領事

内外善美を盡して出来の地

汪氏訪問

我方針を傳達

卷

松岡海事課長

けさ着任

新春劈頭の一

まなるべき重要

要問題に對してはま

體左の如き方便

教に對しては産業を萎縮せしめ一要さするものであるさしてゐる 、臨時特別利得税 本年度三千 次のため國策審議機関の設置を必らさり得しては此等重要な諸問題の解

濒无國……

静岡縣: 回

愛知縣

鹿兒烏縣

以府對議會策

重要諸問題の答辯方針

石原大佐の試み

百六十一萬元内外に達したが、一部紫釈の蘇吸成織は昨年度は國常 營業稅徵收成績

「いいきれぬものがある。 「駅で動画し、未だ無数に不安ださ 時ニッポン難に抵聯しくない。 政友は過少さいひ、

强い團結を狙つて 新な聯隊組織

長)二十一日午前八時着列車

◆中田末廣氏〈電々會社技術部長〉 西田猪之輔氏(電々會社經典部日午前八時四十分看列車で歸連日午前八時四十分看列車で歸連 前田直造氏(電々會社營業部長) ガ質雄氏(電々會社副参事) **氏**(關東局司政部經理課

田中稔少将(旅順要塞司令官) 務長)同上大石橋へ 新田直治氏(大連鍍道事務所庶 張所長)同上鞍山へ

日比谷座の返り被目は、愈え二

造してい組み合せたりするのみ としては職水遊びに過ぎない。 政際吹

される原因は驚業者の不思縁に基

に新京二十一日寮國通』南軍司令 官は初の巡視のため板垣参謀副長 を徐へ二十一日午前十時十分新京 飛行楊登 空輪 機でハルビ ンへ向 薬鬼で着低した(寫眞は松岡氏) 軍司令官巡視 軍官、軍需候 補生入隊

全士一卷 千餘名家協同著作 壓倒的この人氣 總費用百萬圓 関係延人員十四萬

東京銀座 平塚愛三氏

現品全國書店にあり 市內十二 內地•四五 獨土•七五。 特價五圆端一、二六月每日配本 男四卷(きょうけ)

W集(頭· 內容見本拜呈!!

を行ふのに如何なる勢力なも利用 であるけれざも、彼はその所信

そずれ減退せのであらう

をこさを好まない

を関すったのみである。 を関すがあったことは前に述べた通りだから、況心てや政策を を関かるから批解内にさへ を関うだから、況心でや政策を があったことは前に述べ を関を浴びせられたことはいふ

その他一切の野

を貢献で 一つて資本主義の繁語な医正しつト でで資本主義の繁語な医正しつト

である、彼の理想は今や徐々に達ってある、彼の理想は今や徐々に達

単な示唆な奥へるので、日本で満洲圏の

大の影響力を持ちつ

でき迷ふのではある

ートを好むやうになったのもこ を施加へる。家庭生活者がアメ

兵力や暴力を驅使したのではなけっていった。 さいつたさころで彼は少しも

い。彼の背後に 兵力や暴力な順

使したのではな

立つたさき、一人の政党をも、同様、子萬人さいへごも我れ往かい。本事では、は、一人の政党を教ひ、祖園のない。本事で、は、一人の連れず、交響・強りの称の如く手兵の力で反響者を接続する。本事で、一人の政党を教ひ、祖園のない。本事で、一人の政党を教ひ、祖園のない。本事で、一人の政党を教ひ、祖園のない。本事で、一人の政党を教び、祖園のない。本事で、一人の政党を教び、祖園のない。本書の方では、後の所信さ政策である。大衆の前に自己の一身を襲して、大衆の前に自己の一身を襲して、大衆の前に自己の一身を襲して、大衆の前に自己の一身を襲して、大衆の前に自己の一身を襲して、大衆の前に自己ので、常に國民の教で、一人の政党を教育を表し、一人の政党を表し、一人のなり、一人

機能新聞デイアリオ・ダ・マニヤールその人である。その観響には

よつて選出された職業代表を集

近代文明都市が、

一個家屋の持つ衛生的趣味的

にしない。それが衝次比較的

獨裁者サラザール

職業團體國家の建設

愛國者から一大政治

は単なる先驅

ある。

かつても推察される

智で「俺は大學教授

なほ彼の夢は無寂

る、これな其體的にいへば彼はエ

駐匍國全權公使

笠

、特に切實であって、大組織

を増加せた

を遠ざかつた郊外に擴大され 生活範圍を漸次比較的市の中 の利便や設備の進歩は、市局

の意「において大連市が有す

時間概念の益々尖鋭化して行

商民の實際狀態からいへば、

するの經濟的であり利便であ

廿日の全滿商店及消大會

(上) 反消大會々場

集約的に商區に近接

きな痛感させて居る。而して

は右の傾向は近代都市生活の

める議論であるが、

き大都により構成されてゐるが、 に基く緊急心可分なる經濟提携は日海經濟條約の現地家は別項の如一これな要するに日滿兩國特殊關係

市街美や公衆

日本國政府及び高洲國政府は日 日本國政府及び高洲國政府は日 高 日満間において緊密提携な要 で日満間において緊密提携な要 すべき経濟事項を審議する為め 日満經濟會議を設置す

を好まの理由は今更いふまで

動しすればアパー

=

兩國政府の指揮監督を受く

經濟會議の

使命は諮問機關

委員並に幹事の顔觸

特殊の家族生活に慣れた邦人

現地案は日滿議定書に明示されて 表表 原画間の特殊不可分の臘索 文化したもので職職するに此條約 文化したもので職職するに此條約 京大の内容は解極の所左の如き趣。

れる観念をその生活様式に剛

就中邦人も、時代の趨勢滔々 の種の生活を喜ばなかつた市民 建築の流行さ増加さで、暫てこ

逃せの注意點はアパー

現地案の骨子

家質の高いものが一部明け渡

巧拙得失にも因る。高建築に依 資物件さして考ふれば利用法の

在 に對し、却つて單獨住居よりも を一定の收入を持續も得る市民 を一定の收入を持續も得る市民 を一定の收入を持續も得る市民

が、この先蹤に追随する新開地都市に於ても益々著しくなつた

高建築の流行は内國大

せずには置かないであらう。

◆滿洲國官吏消費組合に関する事 批判する事は出来ないが、お互

○さいつて我想

家だつて満洲國官

まいか、流洲國の官吏たる者:
まいか、流洲國の官吏たる者:
要は只この滿洲國際使率が高過
要は只この滿洲國際使率が高過
であるに基因するものさ思ふ。
さるに基因するものさ思ふ。

り製品を出すに至った滿洲セメ

したが、本年三、四月ごろよ

一段高、満分親一をなると地場株は五人場面は開散であった。

九萬袋(十七萬四千

閑散保

合

反消ご關稅

て餘り醜い筆闘はよして貰いたが日本人同士だ、滿州國の眞中

が可なりある。慢された質はなってなりある。

知りついみすみす

が消費組合を創設

も無い事だが、さうして持ちつ で驚ふざいふ事は言を使つまで 取締によつて市慣の統律を除つ

ち、それだけ内地各社が侵蚀さ

萬袋を割當てられ

期(單位十錢) 第 限 先 限 二〇二 二〇三

般の需要

に始めて滿洲へ進出した意義

洲國官吏相手の小賣

事なる依然さ

こして暴利な貧るには敵人側が反省する

城、宇部、七尾)六四五▲士合會側(淺野、窯業、豐園、

版方程等。 ・ をこで電更常要組合の態実も結 構たが、何故その前に滿洲國稅

組合なる大君板を捌げてもおそはない、堂々と満洲國軍東市費

同セメント六五○▲小野田セメント一、○三五▲高爐セメント 五六○▲撫順セメント六○○▲ 總計三、四九○

壁天井紙

くはないだらうさ思ふ。(門外

民政職では全国村政の副新な職る

村長資格規定

定各駅に通合する所あつた

鈔票變らず

銀灸術專門

醸造元

大連

大連市幕山町四〇 電磁九三二三番 上連市幕山町四〇 電磁九三二三番

商商の

欄の税率を引

生活様式を、この大勢へ適應さ

→

相

迎飲書淺 内以行十五

活躍して居る

る者ばかりださ思いて、そん

般の小質商人及び需要家の便宜 下滿洲國内に住む商人並に需 また。

要家に取つて先

より引合中の昭和十年度搬入セメ

滿鐵洋灰割當

後場市況(井)目

糸ボタンは

7

發展振を示すから知れない。

少ない矛盾點あるは周知の事

勿論これ等高建築はそれが相

を意味し、大連市最近の傾向は 郷ろそれた讃様立てつゝあるさ

々是非の説はあるが、軍なる投

地間の自然騰貴がある。多くの

も無視されない。

完美したる生活な経濟的に繋み

(単一大東部の日本の日本)

空家現象は必ずでも全般的變の借家業者の語る所は、目下 為であるが、同時に満憊その ト多くなつたからでし 新築家屋の増加した れに就て大連市 米る四月初旬に創設 『瀟經濟會議は

就中大衆向きの家 た見、去る十七日現地をはなれて一般を実に具態化し、大使輸、車、勵の三機脈の共同東局の三機脈の共同 の設置は在滿新機構覧施に伴つて に移つた現地窓は外路で新京電話 日鴻經濟會議 中央部に送付された、

七日現地をはなれて「動を要するであらうし、同案決定」議は四月初旬開設賞行に移される「大」は完全なる一致」ることになるが、更に檻がの御路」となり、かくて徐望の日滿經濟會の共同 で移つた現地家は外務省、陸軍省 に移つた現地家は外務省、陸軍省 ・

正式調印は三月下旬頃

東東等課長、高州側は無財政部 東東等課長、高州側は無財政部 東東等課長、高州側は無財政部 長、高州側は無財政部 長、高州側は無財政部

長の各三名であるが、委員の下によれば原則さして委員で開発の大名より成るし、必要に贈じ職時報の大名より成るし、必要に贈じ職時報の大名より成るし、必要に贈じ職時報の大名といるというという。

会は来る二十二、三瞬日驚地にお一食、産業、施送各般に取り審議を ラル、満洲里、札蘭屯、アルグン は常日は國務院より阪谷次長出席 フル、満洲里、札蘭屯、アルグン は常日は國務院より阪谷次長出席 ないて開催さ決定、出席代表はハイ 遂げ供せて委員吹選を行ふ筈、な

口

ピジ

Y

ンを

日本側

在米猶太資本家投資

海洲 國 側 星野財政部總務司長、松田 總務廳主計處長 總務廳主計處長

滿洲工業會から陳情 の設置 民族の自治極い

一様 東ユダヤー 一様 東ユダヤー

ないます。 く各職分會代表者世六名参集十九 な都各職農民の整望を討論すべ ながある。 ないまする。 ないまる。 ないる。 ないまる。 ないまる。 ないな。 ないな。 ないな。 ないな。 ないな。 ないな。 なっな。 。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。

【奉天電話】城內英商永豐洋行

英商永豐洋行

出來高 銀對金 銀對洋 全對洋 (銀對金 11元0 元0回 11元0 11元0 元0回

特約店

奉天

鹿兒島鍼灸療院

さ事ら精脂の精製及これが海外不金五萬圓を以て本店を天津に

商

猪脂工場擴充

品行方正にして身體强壯な地方公益に實績な舉げた者

行政事務に經驗を

第一回地方職合協議會を開催二十の兩日に亘りチチハルに

場財團

臘係各要路に陳慌する事さなつた 財態の認定を認めらるとやう日滿 満洲國法人による工場に難し工場 十三日理事會を開催、これが 未だ完全なる抵警法が施行されてける事が出来す、且つ滿洲國には 在るため工場財庫の特別取扱 今後日本出人のみならず

に該工業地帯は漁州國の管轄下に「協和会コロンバイル地方職合協議」チチハル事務局においては民族の警権な設置する外なかつた、然る 【ハイラル十九日養國通】當地の 【チチハル十九日養國通】協和会議和会に抵 海 拉 爾 地 方 協議会 チチハル十九日養國通 協和会 チ チ ハル 地 方をれ居るも附鵬地においては何等

協和會

するにあるさいなるにあるさいない。

ででは、 大を極東第一の工業 がで、天然養婦 で、天然養婦 で、天然養婦 地方産業開発のため 聯合會 はれてゐる はれてゐる はれてゐる

まる状態して精脂の製造事業を 臓するさ共に脚毛の取扱ひをなす 新 場を新設して精脂の製造事業を 横回

三、空

満要人の親辞あ

示に次ぎ係省長、瀧〇園長其他日

の海外輸出をなら好成績を繋げ、

奥地市

久保田製版所



ある

哈爾濱大豆(二月 1.04至 四月 1.000 哈爾濱小麥(三月 1.500 1.000 1.

市場電報

阪(長期)

今井三郎

H

合辦火災保險

商工省が、活助の方針の下に

特別委員を設け調査

ロックの建前より之が 設けて調査を属すべく いて登園職合協議会代表選舉ありいて登園職合協議会代表選舉あり し種々意見の交換を行ひ覧会と 一前九時より開館、

『東京二十日養國通』滿洲國の生 | 火災保險協會に對しる秩序の画像で | 準備を整へてゐる | でいても日滿合辦の事業さして能設 | 比を創立することは時期尚早の感 | 特別委員を設けて調査を為すべいても日滿合辦の事業さして能設 | 比を創立することは時期尚早の感 | 特別委員を設けて調査を含む | における管果が火災保険を切管に | 日添都漢ブロックの延前より之能保険事業については日滿合類生 | んで來た、火保協館としては滿洲 | 保険館社を必要とする場合に。保険事業については日滿合類生 | んで來た、火保協館としては滿洲 | 保険館社を必要とする場合に。保険事業については日滿台類生 | んで來た、火保協館としては滿洲 | 保険館社を必要とする場合に。 | 保険を設した必要とする場合に

は來る二十三日午後三時より理事 【奉天電話】 滿洲工業會において 滿洲工業會が 理事會と委員會

五四三二位 夏委員會開催、左記諸議案の協議会を同二十四日午後三時より常議 たって発である ・ 内國稅及び嵩洲國關稅改正に に 付き陳情の件 、 奉天に工業 資源館設置の件 、 を 来天に工業 資源館設置の件 で 数で の件

津田司令官 滿鐵に新任挨拶 滿帝日鐘東大 飯人產紡新新

東新

京 (短期)

日本全國民の 熱心に感謝

またいきかへるを時々が飲まればならの苦闘によって敵對神をして僕も、ぶぶ術を

原から 高橋巌(徳にして今日は早、原文二十一日 養國通) 来朝以来 朝帝國まテルで記者解この會見に 世を極めてゐる威民政部大臣は今 臧民政相感想を語る

神戸(引館 大單位十錢) 一月 600 四月 600 一月 600 大月 620

the Tasto Joy of

年酒とお茶に相應しい召上り

食料品

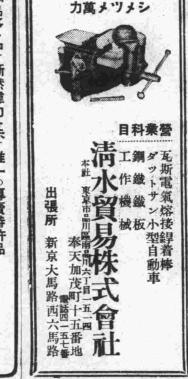
三0度過燐酸肥料 音本人造 髙 级 アルモンドナツツ 硫酸加里肥料·硫酸安田尼亜肥料 龍 ヘーズルナツ 日本各地名産 牌 ムコッキク 荷 ----

数

洋 灰小野田港 店商吉定島小 七一通西市連大〇〇七五二話電

持えた疾 浴で (やけざ、としやけの塗布殊に対なり) 皮膚病、胃腸病、花柳病、等限病、花柳病、等 一日中ホコ〈暖まる II) 建大·店頭代線洲滿 言葉野 上







熟練者五名至急入用 ○惡醉宿醉せず

を連市伊勢町四〇大連市伊勢町四〇

李 東本 東西 大連西通十八番地

話(2)七100

ドク り女 産前産後ノ良神經衰弱血気血ノ

薬妙の切

子宮玉

血温 血丸

病人婦

医学博士大台園 数菜 所長の如きは練習開始

達は早朝より

ロープではあつたが

熱心な會

調査研究を行ふ

ゐるが同博士は

きななし各方面

全く人

八間以下の生活

が、撫順體育協會スキーが、無順體育協會スキーが、

-場さして誇る撫順老虎蛮スキー【撫順】全滿における唯一のスキ

を揺いて盛大な練智競技大会を能」にその初練智』 と経常のリ次第会議のスキーヤー すべく目下計畫中であるさ 【寫真

生理學的調查研究

八保田博士らが計畫

ツ醫學の

ばならの時代になつて居るさ思

奥へるさいふ事が急務だ

を救ふには多角的農業によられ

ふ、只當面は食なきものに食む

躍進の吉林省

模範省建設に努力

刻々窮迫し、

の聲充

なり

惨!悲境のどん底にある縣下二十ケ村

師職さ天祭 の東北地方の観ぎと呼聴して悲憾 まは強るさころに生み出される、 をしなにもて農民は天災その他の でんなにもて農民は天災その他の でんなにもて農民は天災その他の

全滿

-

る

常組合は農民の貯蓄組合は農民の貯蓄

老虎臺スキー場

高金利の重荷より て生計の絵格を職

先づ初練習に氣勢をあげて

近く大會を催ほす

のに本能版に暴力化せればなら「駅下第一の顔芝村総様村に向け包のトに整かて居る、彼等は目前の」も確康すべからすさなと、十九日のに暴動化の恐れさへあるさ云は「斯る叛態に對して駆警局では一時

枯草まで食人

者代さ共に出發した、斯る城市も 今では「焼石に水」ほごの意義し

施な刺殺に黙しては斯る事間のた へいするに至って居る、一方直接 のす、以自認を領遣はる、外観さ

の反抗し無知さ締めの

救濟も焼け石に水 種植館活動を開始する事さなつたた古林後の存在價値宣揚に向って

共に双方の利益を得んがため

貧乏は尊い

て人後にスタートを切らればならればならぬさされて居る ばならぬさされて居る でなけれ

果然大好評裡に

待望の名著出づ!!

活動の資本

大にしてこれが不況を打除するに不況に際しては特にその打撃も甚

大なりで期待されて居る

口が必ず「

管は活動の資本な質は活動の資本な

り」さの訓解から始まるそう

勇士の遺蹟を

憲兵隊で近く調査

で何ごさもしなくな 人間は自分の満足出 人間は自分の満足出

氏は「僕なんか 頗る景館、ピンくしてい てるる

三度の酸

「貧乏こそない活動の資本」 この火の車が関なざれだけ してくれるかわからない、 ださいつ

書を渡り置む位である。

さいつても演書、殊に古文學 浮草稼業を行るうちにも 質って來ただけに、愛芝には

何時も家の中は火の取だが、 汝煤氏

滿洲國財政部

宮脇賢之助氏撰著

◆…貧乏な何よりの資本だ

は少々閉口してゐるが、これは少々閉口してゐるが、これには少々閉口してゐるが、これに氏の貧乏能も豪族にまでは徹底しないせいかどうかは降

び中華民國に關す

る日進の一般政治

式を以て滿洲國及

本書は辭典の形

の方法ともては各農
イ数で銀行に預金も銀年二回これ

「無い際公器の許」家に機会の第一家の人類により一
各家庭に於ける吉鵬郡田の費用や
「血を関いでゐるが貯」とう、本貯米せもめ、これを領力
「他を続いてゐるが貯」とう、本貯米せもめ、これを領力
「心元て、農民の職・増進を期きう」
「心元て、農民の職・増進を期きう」
「心元て、農民の職・増進を期きう」
「本原 に於てるが貯」といふにありこの成果は異常な期を
「およびこれを保管して取纏め市」に充て、農民の職・増進を期きう。
「本語 におけこの成果は異常な期が、本語、「ないようりこの成果は異常な期が、本語、「ないようりこの成果は異常な期が、本語、「ないようりこの成果は異常な期が、まずには、「ないよう」といるにありこの成果は異常な期が、本語、「ないよう」といるにありこの成果は異常な期が、本語、「ないよう」といるには、「ないます」といるにあり、「ないます」といるにあり、「ないます」といるにあり、「ないます」といるにあり、「ないます」といるにあり、「ないます」といるにあり、「ないます」といるには、「ないます」といるには、「ないます」といると思うに、「ないます」という。「ないます」といるとは、「ないます」という。「ないます」というます。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」という。「ないます」というます。「ないます」という。「ないます」というます。「ないます」」というます。「ないます」というます。「ないます」」というます。「ないます」というます。「ないます」というます。「ないます」」といます。「ないます」」というます。「ないます」というます。「ないます」」というます。「ないます」」というます。「ないます」」というます。「ないますます。」」というます。「ないますます。」」というますます。「ないますます。」」というます。「ないますます。」」というます。「ないます。」」といます。「ないます。」」といます。「ないます。」」といます。「ないますます。」」というます。「ないます。」」というます。「ないます。」」といますますます。「ないます。」」といます。「ないますます。」」といます。「ないますますます。

一月十日開催

され、

それに最も

情をその原語に就

さて常識的に闡明

經濟、財政、社會事

像杯深谷氏まで申込まれたいさ は來る二月十日午前九時から敷武 に於て会議系道大會を開催する に於て会議系道大會を開催する をは来る二月十日午前九時から敷武 が出場希望者は二月一日まで警大 が出場希望者は二月一日まで警大 鞍山圖書館

加に伴い最近は歌るも数増したさな化の心臓部として市内人口の増

批判、

文意躍々人

がり、

分析檢討、

勢が極めて巧に

本のうちに盛りあ

公開されしもの

地大物博の滿洲

中華民國の情

國事情を按配して

正確なる新興滿洲

に迫る。

ために是非本書を

來るべき飛躍の

功勞者表彰

屆出を速に 就學兒童の

銃創にひるまず

匪賊と交戰擊退

滿人巡警八名が奮戰

美麗裝訂、

八百頁

帶

版

郵定價

金拾八錢 圓

ででは、 を記載された。 を記載がな様出を促して居るがどうとは を記載がな様出を促して居るがどうとは を記載のある家に難じて居るがどうとは は成して、といる側とあるので今年は適齢で をは後日散らかきるとは属出を認りを動して をは後日散らかきるので今年は適齢で で父兄の感覚があった場合は実 でくまった。後 でくといる側とあるので今年は適齢で で父兄の感覚があった場合は実 でくという。 でいる側とあるので今年は適齢での場とした。 でくという。 でくという。 でいる側とあるので今年は適齢でいる。 でくという。 でいる。 でいる 功方より出火と直に火は殴り を で開催されてあるが率天では來 所で開催されてあるが率天では來 所で開催されてあるが率天では來 がで見解されてあるが率天では來 羅津の小火「羅津」+

□對滿、對支企業に拍車をかけんとする實務家の羅針盤。□満洲支那を認識せんとする政治家にとりては左右の秘本。□在滿在支官公吏軍人、教育家にとりては日常必携の書。 □支那語學習者にとりては唯一無二の斯語上達の虎の卷。□滿洲支那に靑雲の志ある學生にとりては好箇の指南書。

後町二三

行所

大連

振替大連六二六六番

大連市浪速町 版屋號書· 版屋號書· 据(4)五七九〇番。(2)五一八八番 店

大賣捌元

奮戰する中等校選手

二十日の滿鐵スケート大會

週間の最終日たる二十日午前九時から素

スケ

各地の戸外デ

「鵬媛託な指導費さして同村常川」て同村農民有力者と協力貯蓄組合られてゐるが今回奉天公衛では、なつた、井鵬指導員は手続めさし、文教部指定の模範村さして導く、の諸施設の完成に力な注ぐこと、近教部指定の模範村さして増く、はついた。

古城子村に貯蓄館

が、影響長は左

ある

【族順】関東體育研究所では例年

スケート講習會

遊興中の匪賊十餘名

井關囑託を派遣・駐在

戸外デー最終日に開催 後四時終了した

安東の最終日 終の二十日候

に午後三時意義深く 五房店公 倉を閉ちた 大會

ト大会な際能

カゴ、マリ競争

リアーが更に一層出足な多くしたへと出た特別催しの呼続である脳

(最終日) 進上非常なる効果を戦めた 前蔵場にて高齢を三畳際設保電管 前蔵場にて高齢を三畳際設保電管 響隊な先頭に小族な振り繋じて月 数を打ち午後一時より校庭に参集 数を打ち午後一時より校庭に参集 金州の最終日

林氏(軍政部次長)十九日

サート大会には脱こそのれ南風で ケート大会には脱こそのれ南風で 大きれてるた、髪上は小髪枝兒童が まれてるた、髪上は小髪枝兒童が

を家庭の老城な間はする部外へ外 は恰度日曜でもあり此日は全市民

るものは、多く支那土産です。まづ熊琅、 確院郷工館が練すまで満洲土産さいはれてゐ さして持ちかへられてゐる

まづ無事、石炭紙工位が純満

てきます。昨年来より軍需インフ 歌気なれば自然それこ反野になつ 歌気なれば自然それこ反野になつ

A

モダン南京豆小僧

すのは関東州特産の落花生を 究中ですが、ここに紹介しま 関係院では、それと、苦心研 土産を要求されることも

野趣ゆたかな

ふ例のカビも着き離くなる道理しても、従ってお餅に着く糸状態としており、

日

は、 うまいさいふのは、中に水の味の ・ 必要物なのです。最近 ・ 必要物なのです。最近 ・ 必要物なのです。最近

むことが出来ます。ため

ふのはいふ命縁は、水の中に然有されて

製造くこも四、ここになり、味は、

きも四、五日置きには取か

です。臭は付く、味は落ちる、質ませんか。そんな事をとたら大變

は地下水のせるで井戸水が冬は

庸を刺戟



恋の水に漬けたお餅はなかり 続し、 いちが好い こ申します。 病落ではなくて覚際なのです そこで寒の水、ひいて満洲の水に就て漂れてみました。 何故お餅がかびぬ 一覧ませんし、窓の水で換くお

冷水だご黴菌が繁殖し難い 京美人の美しい理由

なごいふ硬水があり、これな飲用ってる者がごかく下痢したり、あべいて便秘したりします。内地されて便秘したりします。内地されて れは鑑賞を含有することが多

大連 の水は地下水ではな

用 へることによつて、食欲を増すな 二枚焼いて一つに軽れ、ど、いろいろ焼脂がありませう。 た四様に切つてのせ、蜂で、ど、いろいろ焼脂がありませう。 か四様に切つてのせ、蜂が水を焼がたながです。 た四様に切つてのは、蜂び、ど、いろいろ焼脂がありませう。

水の謎を解り

家庭雖門 沈の手術は

近代的に強要された支那地區とた渡速町に織いて、無理に

宋代の人間が

取新流行の靴が並い とっぱい アインドウの中に

ートのショウ

を通つて社會から唯一人の全

新人評論集

中島榮次郎・福田晴子沼田 榮一・市川爲雄

機関を表現である。

の思梅顔想

一周本かの子 保 保

なる文學を待望する

か米の欲する文學・麻生

菊邦 久榮雄

一一一アンドレ・ジイド

文壇げ

てもの傳大宅社

大小十計9出来ました、原因は何大小十計9出来ました、原因は何 威の子の親)

時々換へる事

放つて置くと大變

網がさも思はれますが一度診な 楽だけで治ります 一度製作 薬をつけ

八月末頃から脚門城四線がわるく 肺門淋巴腺 氣分は變らぬ

狩獵回記

節

真體を重さうに夫々動めの場所に関係を重さうに夫々動めるかで酢除の四日、墨は御用始めさかで酢除の

片の青泉い 煮え立つ阿 れて煙管に

上草子・鈴並文

公

の中に生きてゐる。

ニズムな機構で病的な美しさ 迫力による不可解なアナクロ せてしまって阿片の一時的な 町は完全にノイロンを死滅さ

阿片窟であ

その手術

近代の文化南に犯された奥

繊細な美しさ

を持つてゐる。

煙が

単に騒然さ の分裂は簡

片の煙の中に組織された奥町

全神經系統な肺痺させた阿

は何處落も病的でそれ自體の

卷 一 第 始開本配回—

多二全】 卷一第 五四三二

この不可

て桃源に陷入して行く。

散した末梢神經な蛇動させ

眼窩の凹んだ着白な口邊に

静 聯 院 一 行動主義文學批判

照俉

十分には新開の平野に唯一つ、ぼ運ぶ時、我等の一行は午前六時三

阿木河中部寺上山

六黎大三 郎二郎郎

田德三者川永木

郁

定介清

である。彼の思想を知ることが現代人に課されたる一の義務を使える者のオアシスが彼の哲學から汲み出せるからで無疑を使える者のオアシスが彼の哲學から汲み出せるからで無疑にでいまれた。不安の思想にはいたシエストアの時代である。何人も彼の抱護する職無の哲学は正にシエストアの時代である。何人も彼の抱護する職無の哲

造改

発

社

清

監輯

克服する唯一の哲理!! 世紀末的な社會不安を

集合し八時過には最早脚駿山縣前のれんと出来てなる新蛇原車場に

一年中の凡てな潔菓して新春な (株) 「編版の方では何人のお前の微さ春な過すここも確に意義深き年 (株) 「編版の方では何人のお前の微中行事の一つである。新春気々家 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。

は、最も適響してるまでなります。あべ川餅など

能に包んで御

2 - カにかつてなりませんか、三六 脚すここは新年の意義を選却するにか 度七分から七度の間を往復してゐ ものである。けらからんご仰言る。ません、勿論運動に何もしてなり、方もあつたかも知れる。 語を述れる ません。 が論運動に何もしてなり カもあつたかも知れる。 新春気々家 車に乗換の気におい 服の役人が數名の

悟も甲斐々々とく各人敷日分の機よりては三、四日の山中路然の気

名に主催者側の役員敷名場合に

食防寒衣までも旅行して居る各

て來る。この外勢子二十名ば

總勢二百名に及ぶ大総隊で

が分ります。紫藍像の方はヴタミ きがかります。紫藍像の方はヴタミ 東に落ちてはぬない事き でて見て、東に落ちてはぬない事き

水に浴けて失はれてしまふさい、水に浴けて失ばれてしまるさい。

ものは無いのです。ですからかび

お餅な食べやうではありませ

すさいふ魂臓から 質で露風コザツ

殺して新站行に飛

大連楠町三其**社、**價华園 新天地(新年號特幽號)發行所 (一月號) 發行所東京

田順著

軍備·公債·增稅

定價一圓三十錢 發

送料十銭

臭れた。(つばく) 猪俣津南雄著

晴らしい の氾濫!!! 何んと素 ユーモア

乗馬で数名の護衛巡査な事備して必配して脚駿山繁祭署長に命じて

製上判六四・刊新最 領四十科送・銀十八国一價定

井上醫院 で三・五二六〇番 生殖器障碍 尿器 膚

卷

東 多屋

けふのお惣菜

味噌、里芋、油湯、蒟蒻、大根 い。天が別覧るさは、時々断職郡 に)牛肉又は豚肉、牛蒡、赤白 肥事に依る反響らしいものな見な は、 は動ですから量は御自由 人だのであるが、其の後何等此の ◆調理法…野菜類の皮をむき大 温かなーみそ煮鍋! 三分の銀杏形にでも切り、海 では、では、 では、の後日物語が聞かされた事が、 をは、て其の後日物語が聞かされた事が をは、のが、とまずは何時も概型の如

天才見の問題を語りたいのである 諸君は滅三歳で書書を巧に描く でき、其の好きな女 が立脈にローマ字

性「人見きぬえ」さんの名を書いて自分の名を書き、其の好きな女

縄に入れて火にかけ肉や他の

のから器にさ

此の度の天才見の記事な

入連の生理形態®

奥町…神經系統

見さ同年齢の子供を持たれ

記事に依る反響らしいものを見な 人だのであるが、其の後何等此の 又可愛い御自分の子供な記事の中 大連に現れた天がが見の記事な識 た親御塗もあつたであらう。夏に 大連に現れた天がが見の記事な識 た親御塗もあつたであらう。夏に 天才兒の問題は 產婦人科醫長

末

吉

吉

疑問を起された を庭に向って、 少なくないさ 此

を現な者子に戻って安心する。 天が見に繋する一般の考へは大 に、一般社会は天才見の間壁に對 して無關心になり、一般の観楽は 天才見の記事に野歌記事程の順味 天才見の記事に野歌記事程の順味

では、 では、 ででは、 ででは、

で、私は先づか、る天才記載の誤 悪な指摘して天才兒の真面目を演 (つゞく) 天が見の問題を云々するに

かう云ふであらう。 「あれは疾亡で、その子供位が書いて、 通だ。近所の子供遊も大抵此の位 通だ。近所の子供遊も大抵此の位 であてあらう。「子供の時の側日 は際にならぬ。あれは戦なる早級 は際にならぬ。あれは戦なる早級 は際にならぬ。あれば戦なる早級 ば既の人」ご云ふのがある。既に と表後に「それに繰り子供の悧日 で神道、十五でポチ、二十過ぐれ では、一方では、一十一位が書い というと表して、このでは、 である。のは早死に」とつけ加へて では、 である。 でがまる。 である。 でいた。 でいた。

▼ 草取り」のこと 永井 龍男

戸川エ舌マ

翻起 一路 改造社 月號

送料三十錢

作創設小説小曲戦説小説小 ンのラ タン 0

の島福田の服産産 们·太宰

>自作自評論... 祭川端康 龍膽寺 曾笹森藤加田宮本山田藤 成雄 治

ぐ止まる 痛み

皮性 病 梅毒淋巴

超河 日龍正宗 耳房店里度街 日龍酒造場

外內頂〇五四冊一製上判菊

錢十五圓二 册

銭 四 十 册

大森

義太郎

全

一 價定

戦ふこと、避けて通ること、一中野重治

年作家製新人に興から、谷崎

活版·石版·寫眞版

十九八四五四三七 分方第 4214 文文分 分分分

四三二十二 第100 分分分分

七九五四三八 66 分 分

〇三八ちノ 〇五八ちノ 〇五八ちノ

置九十八三三四八八百 分 分分 分分

一〇・〇〇(哈爾族)北南の時間 (護辞)一、講演「日本と寛國 の過去、現在、未來」ゴリーツ の過去、現在、未來」ゴリーツ

ジャズ「假面の

日本棋院大

基 夫 毛 大 克二段 **汽田 幸男**

対局者の言葉 と來られ二十五、二十五

四

-[2]-

幸设

一月十二日

好不同)

大連水聯理事 波邊

拓植氏

主要駆は攻撃して居る

で打ち切つてホッケーに移りてが、このあたりでスピード さいだって

で、得駄の差が立上君がいふやうで、得駄の差が立いる風にしてあるの地螻で益々有利な戦ひなすることが出来るさいる風にしてあるの りしたことで、防禦地から攻撃

この手を使はれたのですなあ。

であれないが、何度も何度もあかも知れないが、何度も何度も

庄司氏 (数はOBさいふ言

平野君なごは現役選手さして経人 搭幌すること、思ふが、庄司井や

ールな殿重に守るのだらうとは歐米のレフエリーはもつ

新京百キロ

ムを見て居るさラフだがなんざが甚だ窮屈になる。外國人のだ

六・○○(東京)ニユース六・二○ 政府公報(満語)七・○○ 斯民武主催音樂を無節の夕

合中スチックで殴ら

一〇·四〇(東京)經濟市況、公 設市場値段

一年十和昭 二月

主体化

ケート

座談會

【面局の迄金同二五は圖】

量

藏

爨 金特



大賀氏 今度のルールの吹 この吹正ルールによって從来より 見ないか、欧正ルールはヴスケッ たのではないか、あれでは攻撃チ 正ルールはバスケッ

京都九十六手 京都九十六手

▲八七成銀 本八七成銀

翼

角金銀

新藤氏 要素のルールな様 ごはまだ。 はこて使用するのだから、ルール してもら

も知れない。滿洲の選手に優れ 十川氏

九・四〇(東京) 九・四〇(東京) 九・四〇(東京) 九・四〇(東京) 1〇・四〇(東京) 1〇・四〇(東京)

せ・三〇(東京) (太郎紀者)山土 本貴(伯父)柳B 本貴(伯父)柳B

| 四、四重奏 オリ | 明星四重奏 オリ | ボー・三〇 | 東京 | 元・三〇 | 元・三〇

土居八段

戦 勝 優

新進棋

【其八】

ナメント式

平手

三 先四四段

富治

久郎

(可認物便郵種三第)

华坐 數續。職業婦 チキ内職は御用心は ス婦人の健康法 (前代表)である。 (本内キャウ・馬 使利·授產場。利

山岩瀬然間答

圓の借金と四人の子供を残されて、働き で

一萬圓を貯る迄の苦い

験地獄に端ぐ子を持つ田の悩み(手記)

た大の愛・妻の愛

戀愛戰線。突破5

有想副業赛

の成功する秘術な を志す方の為に 項

由公僚金雅の規定数更の機関を何ールス・イー・ヒューズ氏が「自なれた如く、残に能精地事チャルス・イー・ヒューズ氏が「自ないない。」

直接の被告さなつてゐるもので、この内二性は球形が間接被告さな つてゐるもの、他の二性は球形が間接被告さな

に過剰生産につき製止制限令な公法策九條で項(不油の運搬貿易並

緊爭の四件こうで緊張

(下)

違憲なれば事重大

金約欵の運命

識、探測、鬼波女の趣草、 取職等なったが、各戦事の間での意見諸 総論は十一日を以つて打切りさ

つたが最近またに 一般 歌を襲く

取引は歩くしく進い南支向け大豆の

金野洋

木木 大連繁島里六六・ 大連繁島里六六・

につくやうに物で

り、それに經常

てゐる。

は政府の可なり強い所なついたも處に求めたのであるか」との質問

歐洲向輸出大豆

本年度豫定三十萬噸

伸鹽積出

フレーア解擬)終八千姓を以て一、九百五十九種にして、一九三三年リシャ盤(ソ職國際エクスポルド 左主 の知代二十五萬八千年慶北郷電街出し歐洲阿崎出大豆 リシエリド埠頭在庫の部大豆は一年慶北郷電街出し歐洲阿崎出大豆 リシエリド埠頭在庫の部大豆は一年度北郷電台 (ソール三三年)

びさなつた、今日までの冷蔵車は

ものと比較にならめ程の低温度が

大審院の判決待つ

南支に満洲大豆

繼續的輸入計畫

內地送炭數量

本年度程度

昻騰

協成公司、三井と交渉

H

の間に大豆輸入に對し購入交渉 東方面より満洲大豆な 廣東實力派の巨頭

後の満洲特藍の進出は聯結すべても年機二百萬國に上る見込

冷凍機備付け

冷藏車製作

四月

日より運轉

商店

好轉してか

な 南支への輸出計畫で共にその成行 は注目されてゐる

二千五十九題の増加を示してゐる度二十一萬六千九百題に比し四萬 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.

扶桑丸で帰連したが語る

のが合理的であるさ主張し、 すっ深刻に争った譯ではなく、內 中は展況が非常に好いので、さ う深刻に争った譯ではなく、內 地側も大體本年度さ同じやうな 観さしても地元の需要が増えて 行くので、さう澤山は出せない し、實際問題さして矢張り本年 と、實際問題さして矢張り本年 と、實際問題さして矢張り本年

佐々木理事歸連談

視さるとこさ

新料率實施ご

明年度實

火保界有卦に1

五分の料率引上げた 数の増加が期待さい 大約日数の減少よう

定期唯合高 (卡九日) (前日對比較合即試) 大豆 五四一〇車4一七車 高聚 二二五二車 三八車 豆油一九八〇百箱二八〇百箱 豆粕生産高C1十 - 日) 六六、○○○枚 二軒

計五

三、八五五〇四〇人枚枚枚枚枚枚枚枚

元 本 本 元 編 名 数 数 型 三 元 五 五 五 五 二 二 一 一 つ こ 五 五 五 二 二 一 へ 枚 枚 枚 枚 枚 枚

一六ムタラ六

連卸相場(三計)

仙位

大阪棉花

金幣野(現物

1111.20

乏

湯

(奉天)

鈔幣對⟨現物

110-10

急激にはい

(六)

先づ國内の幣制統一に全力を 山成中銀副總裁談

香み輝い、自分は此の點を力設 こて大體各方面の諒解を得たこ こて大體各方面の諒解を得たこ 思ふ、丁度日本のメートル法實 思ふ、丁度日本のメートル法實 に、幣制改革に就ては満洲の 上に、幣制改革に就ては満洲の 上に、幣制改革に就ては満洲の は國内の幣制統一に全力を注ぐ できださ思ふ、これは今着々進 かられてゐるこころだ、關東州 内の通貨問題なども同陸的な通

和昭

特にトリローグ東質は烏癬本線マニ十萬度で、ボグラ窓曲の不便さまたの東質線に電點を置かるべくにのの東質線に電影を置かるべくに 会 計 ミスー 単版の輸出記載は なは在脈末一 萬瓩以上の積出とが ではれたので、昨年度歐洲向大豆一 ではれたので、昨年度歐洲向大豆一

ニ月五日津駿が顕着な準備しつ、 か ある、是等の設付は共通貨物の性 な 質上エクスポートフープにより、既に十

計畫せられ居り、既に十

大

化委員會 小賣業合理

午後一時より融議館議会で際保が費料合業策さしての第一回大連

特産市場への

思惑筋の入込み

故障防止を講究

市

況(計1日)

産

間で を を においてそ は においてそ

月 第一都的二部 月 第一都的二部 月 5100 5800 月 5100 5800

海標金

◆…たとうすが焼きている。 ないではなりではない。

地株子科合

致しかれてる

に乗せるか

校高(井)日)

質屋のお利用は第九博ヲ屋へ親切第一、貸出勉強、保管確実

二七六七四番

但馬町の

貸出思ひ切り奮發 是非とも御利用願ます 第九博多屋

ス・エス・エゼントン

道

利用 利 値

進無

。 軍四 甲

月二回・一日・十五日歌行資の株の研究五月

社年鑑

奉天票(異物 墨

奥地

相 鈔

所謂義會相忠で何時イヤな材料 を主はれる例の場合が併してるる本が併してるる本が併してるる本が併してるる本が併してるる本が併してるる本が併してある。

三萬

職業野球團に

定した、職業職現在の選手は発部に入營のため渡米には不参加と決したのでは、中島中駅手は共

ペラ

さは今後の練習如何によって技術

新に四選手参加

=質量ともに日本を代表=

渡米を前に猛練習

斤量不足の石炭 の計量に就て噴らく言はれて 方で注文でれ丸焼炭を調べ 方で注文でれ丸焼炭を調べ

運用を實地に研究

数名を招待自 総名を招待自 制に大汽が大工 本金五十萬個 本金五十萬個

が を行ふ外一般 がなた行ふ外一般 がなた行ふ外一般 がなた行ふ外一般 がなた行。 には午後六時よ には大官民百六十 には大官民百六十

太子讃仰の

欄で東善作氏奉天へ

・ ちれてゐる東著作氏は微路標局の を託に應じ滿洲國内におけるプロ でする。 ・ これである東著作氏は微路標局の ・ これである東著作氏は一般の悪用の ・ これである。 これである。 これである。 これであるである。 これである。 これである。 これであるである。 これである。 これであるである。 これであるである。 これであるであるである。 これであるである。 これである。 これであるである。 これであるであるであるであ

川の交通機関としてプロペラー かよいので自分としても期待と 観音を併れているまで、まだ何 信東氏はアメリカに於いて飛行撃 機响塞用計畫があり速刻委託な で飛行の先驅者として優秀な飛行士 後の変形形で 大百まで出かけて水質の研究な 土として活躍し且つ先年賦登階級 に至らしめ たいさ思つてゐまず、此のプ 飛行の先驅者として優秀な飛行士 後の変形形 た形然せる外殿洲大戦の際は飛行 ご郵船、席 ただらしめ として活躍しまった。 は 他調整十六 というしゅう は しょう は しま は しょう は しま は しょう は いまり に は しょう は は しょう は しょう は は しょう は

なに告読者は二十一目市役所に於いて代理抽籤を行びその結果は二十二、三日ころ愛表する智なほ本年度は常読制度さした、め一度スタンプを押しはぐつた者はその総果は二十二、三日ころ愛表する智なほ本年度は常読制度さした。め一度スタンプを押しはぐつた者はその後をからか問かとので明年をあること、して一層月外生活を繋があっても抽籤の概念

野球鹿の質様な其備すると同時に

出)内堀(長崎商業出)の四選手

日

|||寒神詣り皆勤者

八千五百人

八を突破す

リリーフ投手兼遊撃手で

(明大出)投手さして原(濱田中 捕手さして中山 (享楽職業)

业廿年を迎へ

大連汽船が記念祝賀式

右は大體三月中に入荷の豫定ですから一組で一、モツアルト洋琴四重奏……………シュナーベル

電話二二四六七

顕覆した金大バスの**惨**状

ス顛覆

前持で語る

|五)|同丁編元〇|

送を行ふもので行く

行くくしは標準の一冬期の交通運搬に神織する所少かった旅客貨物の輸・現の時には膨緩間に取る満洲園内橋の運用は冬期冷、山野な炭液する武器が進められ食

らずご非常に期待されてゐる

人連で買物なり

スピードの惰力で顕覆し重輕傷者六名を出した上面が上面分に金州籔大連に向ふ途中三十里堡先後關屯に差掛るや土面分に金州籔大連に向ふ途中三十里堡先後關屯に差掛るや二十一日午前九時四十分金大線バス第三一〇三線-連轉手橋口一之城(ま)ーが九時二十一日午前九時四十分金大線バス第三〇三線-連轉手橋口一之城(ま)ーが九時二十一日午前九時四十分金大線バス第三〇三線-連轉手橋口一之城(ま)

重傷の婦人客

恐怖の一瞬語る



にもんざり打つて駆いたったったったから 東京像の金州流業町構合ッヤ子(こしました) で左岸部に確子の破片で発治十日間の傷を負い緩帯薬も離々しい、 た変治・日間の傷を負い緩帯薬も離々しい、 た変形を負い緩帯薬も離々しい。 と前日援軍の情報を持ち寄って線 大連警高等係では十九日午後謄行一首協議を凝らとた結果、杉本思想 が活動を行め原生高等基低、吉丸、特務以下召集、夜に入り俄然寺島 の流動を行め原生高等基低、吉丸、特務以下召集、夜に入り俄然寺島 本方廊に向って出動、午前一時頃 までに 大連警高等係では十九日午後謄行一首協議を凝らとた結果、杉本思想

滿人左翼團か

潜入不逞支那人の警戒網に

六名ひツかるる

滿洲國滑水大會(寫眞上は大會場全景・下は一萬米の決勝)

大連行バスは正九時に要車するの を繁三一〇三線は十五分間も連れ て要車させたので時間を収距すた めにフルスピードで疾走してぬた が順髪節所はバス道路を脚車道路 さー尺値の高きの隔たりがあり、 さー尺値の高きの隔たりがあり、 だのため重響線を真つたものは左 を変を変がなく立って居た を変を変がなく立って居た を変がなく立って居た

後關屯附近の椿事

綏芬河附近に着陸

事實を指摘して抗議

境の

聯二機

てバスの外に出た時が、幸いに外の人法が、幸いに外の人法が、 そ一杯でした 機器か見るに至つたものである 等係の活動さなり、蝦婦者六名の 等係の活動さなり、蝦婦者六名の

大物ではな

満洲國顧問と稱り

印章屋さんを騙る

空に出現の直前同語

同地西方四軒の地 離三百米及び方向斬換の膝腔然たり いい である、同地軍警雷局はこの事 につき検証の結果、該地に滑走出 につき検証の為め右目繋者を同伴現地 にであるが、 のである、同地軍警雷局はこの事 歌音の如くであるが、 のである、同地軍警雷局はこの事 歌音の如くであるが、 のである、同地軍警雷局はこの事 歌音の描述者は機外に る

連署高等係では右事件に就き左の不良分子の検撃で緊張してゐる大 大連高等係談

滑氷大會(松花江リンクで)二十日吉根松花はリンクに於て舉行された第一回

市內東山町二番地金丕文〇三六〇

寄せた萬年



刑務所を出る早々 出駅あめりか丸で雕建した本部長江橋英次郎少將は二十一日

毛布。眞綿蒲團。二

问

(滿銀筋向 電(金)七八九九

大連伊勢町

英國ヒズマスタース

ボイス

名曲レコード

値段は日本版と大差なし

昭和十年 初の奉仕

京

出前迅速大 若狭町二常盤橋三河町上る 電話ニニ〇一六番

新製靴、毛布、空氣枕、化粧ケース等

◆旅行用具陳列………

賣 出

◆御子供樣用帽子

價

吳服雜貨格安賣出

壁畵も掲げる 國史輪書館の書題七十五 揮毫者近く決定

を整へ称二日間の象定で現地監査 に離率し新京に三日間都在諸準備 に離率し新京に三日間都在諸準備 に離るした、同氏は一瞬日中 にを表示に三日間都在諸準備

水素ガスタンク爆發

硬化油工場の取り **上五名重**

大連聖徳會の挑鳴により聖徳太子本同願協會總等甲の指鳴により聖徳太子

武員の期待を無碍に裏切ること中西君たるもの自ら信観するみ

春鄉

仙新

柄陳列會

艮

各地溫度 (二十一日)

一月二十八日まで産地直賣券城町

印刷般 日社

在自式株 店商吉友澤藤

[門》·西府城京 · 可本基本日京東 · 可修道區東亞大

|| 松浦汽船蔥出帆

朝鮮郵船 出仇

BLUTOSE

代理 山下汽船支店電話2六公番運賃橋渡行上等三十間並等十七個 を古屋橋渡行上第三十間並等十七個 実被丸(橋渡着 一月十二日 一月十二日 一月十二日 一阿波共同汽船

超 川崎汽船 基出帜

代理店 大阪商船由 代理店 大阪商船由

|| 日清汽船||| 出帆